

令和 7 年度

工 事

当 初
変 更

仕 様 書

1. 工 事 名 市道485号線配水管布設替え工事

2. 工 事 箇 所 和光市本町地内

3. 工 事 大 要

変 更 工 事 の 大 要															
工 事 の 大 要	<table><tr><td>配水管布設工</td><td>(φ 150 DIP.GX) L= 36.75m</td></tr><tr><td>配水管布設工</td><td>(φ 75 PE) L=146.55m</td></tr><tr><td>配水管布設工</td><td>(φ 75 DIP.GX) L= 2.24m</td></tr><tr><td>仕切弁設置工</td><td>4箇所</td></tr><tr><td>消火栓設置工</td><td>1箇所</td></tr><tr><td>給水管切替工</td><td>1式</td></tr><tr><td>仮設管設置工</td><td>1式</td></tr></table>	配水管布設工	(φ 150 DIP.GX) L= 36.75m	配水管布設工	(φ 75 PE) L=146.55m	配水管布設工	(φ 75 DIP.GX) L= 2.24m	仕切弁設置工	4箇所	消火栓設置工	1箇所	給水管切替工	1式	仮設管設置工	1式
配水管布設工	(φ 150 DIP.GX) L= 36.75m														
配水管布設工	(φ 75 PE) L=146.55m														
配水管布設工	(φ 75 DIP.GX) L= 2.24m														
仕切弁設置工	4箇所														
消火栓設置工	1箇所														
給水管切替工	1式														
仮設管設置工	1式														

本 工 事 内 訳 表

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
直接工事費					
φ150配水管布設工	式	1			内訳表 No.1
φ75配水管布設工	式	1			内訳表 No.2
φ100排泥管布設工	式	1			内訳表 No.3
φ50排泥管布設工	式	1			内訳表 No.4
消火栓設置撤去工	式	1			内訳表 No.5
給水管切替工	式	1			内訳表 No.6
仮設管設置工	式	1			内訳表 No.7
通水試験工	式	1			内訳表 No.8
安全費	式	1			内訳表 No.10
直接工事費計					

本 工 事 内 訳 表

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費					
共通仮設費(率分)	式	1			
運搬費	式	1			内訳表 No.9
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費	式	1			
工事原価					
一般管理費等	式	1			
工事価格					
消費税等相当額					
本工事費計					

【処分費計算書】

数量集計表

工 種	数 量					
	As廃材 (m ³)	Co廃材 (m ³)	残 土 (m ³)	濁 水 (m)	濁 水 (m ³)	備 考
φ150配水管布設工	1.2		9.6	74.5	0.10	74.5×0.13/100=0.10
φ75配水管布設工	5.2		41.1	326.6	0.42	326.6×0.13/100=0.42
φ100排泥管布設工	0.1		0.3	3.3	0.01	3.3×0.13/100=0.01
φ50排泥管布設工	0.1		0.4	3.5	0.01	3.5×0.13/100=0.01
消火栓設置撤去工						
給水管切替工	1.4		11.2	82.4	0.11	82.4×0.13/100=0.11
仮設管設置工	9.4		37.4	468.0	0.61	468.0×0.13/100=0.61
合 計	17.4	0.0	100.0	958.3	1.26	

処分費計算表

工 種	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
As廃材持込料	m ³	17.4			
Co廃材(無筋)持込料	m ³				
発生土受入費	m ³	100.0			
舗装切断時濁水処分費	m ³	1.26			
塩ビ管処分費	m ³	0.9			
合 計					

内 訳 表

φ150配水管布設工

No. 1

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
材料費					
ダクタイル鋳鉄管GX形 S種 粉体					
直管 φ150×5000mm	本	7			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
二受T字管 φ150×75	個	1			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
曲管 φ150×45°	個	2			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
曲管 φ150×22 1/2°	個	2			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
曲管 φ150×11 1/4°	個	1			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
両受曲管 φ150×45°	個	1			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
両受曲管 φ150×22 1/2°	個	1			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
継輪 φ150	個	1			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
両受ソフトシール仕切弁 φ150	個	2			
仕切弁筐 DP900mm用					
(内蓋、座台含む)	組	2			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
ライナ φ150	個	4			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
接合材料 φ150 (異形管・ソフトシール弁用)	組	7			

内 訳 表

φ150配水管布設工

No. 1

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダクタイル鋳鉄管GX形					
G-Linkセット φ150	個	9			
PCジョイント片落					
φ150×75	個	1			
埋設シート 150mm×50m 2倍折込	m	186.4			
標示テープ 30mm×20m	巻	5			
鉄屑					
ヘビー H1	t	1.1			
					(内管材費)
小 計					

内 訳 表

φ 150配水管布設工

No. 1

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
労務費					
鋳鉄管布設工					
機械力 φ 150	m	36.3			第 4 号 代価表
GX継手接合工					
φ 150(直管部)	口	7			第 238 号 代価表
GX継手接合工					
φ 150(異形管部)	口	7			第 244 号 代価表
GX継手接合工					
φ 150(G-Link)	口	9			第 244 号 代価表
メカニカル継手接合工					
φ 150(特殊押輪)	口	1			第 22 号 代価表
鋳鉄管切断工					
φ 150	口	8			第 111 号 代価表
仕切弁設置工					
φ 150	基	2			第 117 号 代価表
ねじ式弁筐設置工					
座台共	箇所	2			第 147 号 代価表
管明示シート工					
	m	186.4			第 63 号 代価表
管明示テープ工					
φ 150	m	36.3			第 59 号 代価表
管明示テープ工					
φ 100	m	1.2			第 58 号 代価表
管明示テープ工					
φ 75	m	147.2			第 57 号 代価表

内 訳 表

φ150配水管布設工

No. 1

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管明示テープ工					
φ50	m	2.8			第 57 号 代価表
鋳鉄管撤去工(機械力)					
φ150	m	31.2			第 171 号 代価表
撤去管切断工					
φ150 DIP	口	6			第 151 号 代価表
仕切弁撤去工					
φ150	基	1			第 117 号 代価表
塩ビ管処分工	m ³	0.9			第 701 号 代価表
小 計					

内 訳 表

φ150配水管布設工

No. 1

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土工事					
舗装版切断工					
アスファルト舗装版 15cm以下	m	74.5			第 342 号 代価表
舗装切断時濁水処理	式	1			第 702 号 代価表
舗装版取壊し積込工					
t≤10cm バックホウ0.2m³	m²	23.7			第 279 号 代価表
管路掘削積込					
バックホウ0.2m³級	m³	20.8			第 269 号 代価表
管路掘削積込					
人力施工	m³	0.6			第 329 号 代価表
管路埋戻工					
バックホウ0.2m投入 タンバ 締固め 石灰改良土使用	m³	11.8			第 276 号 代価表
改良土運搬工(往路)					
(タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m³積込)	m³	11.8			第 703 号 代価表
改良土運搬工(復路)					
(タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m³積込)	m³	11.8			第 704 号 代価表
残土処分工					
(タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m³積込)	m³	9.6			第 285 号 代価表
As廃材処分工					
(バックホウ0.2m積込 タンフトラック4t車・ 3km)	m³	1.2			第 327 号 代価表
路盤工 施工幅1.8m未満					
(タンバ 締固め)RM-40 t=20cm	m²	23.7			第 547 号 代価表
路盤工 施工幅1.8m未満					
(タンバ 締固め)RC-40 t=20cm	m²	23.7			第 403 号 代価表

[illegible]

φ 150配水管布設工

内 訳 表

φ 75配水管布設工

No. 2

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
材料費					
ポリエチレン管					
直管 φ 75 × 5000mm(EF受口付)	本	28			
EF45° ベンド					
φ 75	個	1			
EF45° ベンド(片受)					
φ 75	個	1			
EF11 1/4° ベンド(片受)					
φ 75	個	1			
EF Sベンド(片受)					
φ 75 × H450	個	3			
EF Sベンド(片受)					
φ 75 × H300	個	4			
EF Sベンド(両受)					
φ 75 × H300	個	4			
フランジ付きEFチーズ					
φ 75 × 75	個	1			
EFソケット					
φ 75	個	5			
PE挿し口付ソフトシール仕切弁					
φ 75	個	2			
仕切弁筐 DP900mm用					
(内蓋、座台含む)	組	1			
仕切弁筐 DP1200mm用					
(内蓋、座台含む)	組	1			

内 訳 表						
φ 75配水管布設工						No. 2
工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
PVジョイント						
φ 75	個	1				
不断水バルブ (VP)						
φ 75	個	1				
ダクタイル鋳鉄管GX形 S種 粉体						
直管 φ 75 × 4000mm	本	1				
ダクタイル鋳鉄管GX形						
両受曲管 φ 75 × 45°	個	1				
ダクタイル鋳鉄管GX形						
継輪 φ 75	個	1				
ダクタイル鋳鉄管GX形						
G-Linkセット φ 75	個	4				
ダクタイル鋳鉄管GX形 接合材料 φ 75 (異形管・ソフトシール併用)	組	1				
小 計	個				(内管材費)	

φ75配水管布設工

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
PVジョイント					
φ 75	個	1			
不断水バルブ (VP)					
φ 75	個	1			
ダクタイル鋳鉄管GX形 S種 粉体					
直管 φ 75 × 4000mm	本	1			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
両受曲管 φ 75 × 45°	個	1			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
継輪 φ 75	個	1			
ダクタイル鋳鉄管GX形					
G-Linkセット φ 75	個	4			
ダクタイル鋳鉄管GX形 接合材料 φ 75 (異形管・ソフトシール併用)	組	1			
					(内管材費)
小 計	個				

内 訳 表

φ 75配水管布設工

No. 2

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
労務費					
ポリエチレン管布設工					
φ 75	m	145.0			第 254 号 代価表
EF継手接合工					
φ 75(2口)	箇所	6			第 256 号 代価表
EF継手接合工					
φ 75(1口)	箇所	47			第 258 号 代価表
ポリエチレン管メカニカル継手接合工					
φ 75	口	2			第 260 号 代価表
メカニカル継手接合工					
φ 75(特殊押輪)	口	1			第 20 号 代価表
ポリエチレン管切断工					
φ 75	口	17			第 262 号 代価表
仕切弁設置工					
φ 75	基	2			第 115 号 代価表
ねじ式弁筐設置工					
座台共	箇所	2			第 147 号 代価表
不断水バルブ設置工					
φ 75(VP)	箇所	1			
鋳鉄管布設工					
機械力 φ 75	m	2.2			第 2 号 代価表
GX継手接合工					
φ 75(異形管部)	口	1			第 242 号 代価表
GX継手接合工					
φ 75(G-Link)	口	4			第 242 号 代価表

内　　訳　　表					
ϕ 75配水管布設工					No. 2
工　　　　 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鑄鉄管切断工					
ϕ 75	口	3			第109号代価表
塩ビ管撤去工					
ϕ 75(機械力)	m	144.4			第84号代価表
撤去管切断工					
ϕ 75 塩ビ管	口	25			第77号代価表
塩ビ管切断工					
ϕ 75	口	1			第77号代価表
仕切弁撤去工					
ϕ 75	基	1			第115号代価表
鑄鉄管撤去工(機械力)					
ϕ 75	m	9.5			第169号代価表
小計					

φ 75配水管布設工

内 訳 表

φ 75配水管布設工

No. 2

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土工事					
舗装版切断工					
アスファルト舗装版 15cm以下	m	326.6			第 342 号 代価表
舗装版取壊し積込工					
t≤10cm バックホウ0.2m³	m³	102.8			第 279 号 代価表
管路掘削積込					
バックホウ0.2m³級	m³	120.1			第 269 号 代価表
管路掘削積込					
人力施工	m³	2.5			第 329 号 代価表
管路埋戻工					
バックホウ0.2m投入 タンバ 締固め 石灰改良土使用	m³	81.5			第 276 号 代価表
改良土運搬工(往路)					
(タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m³積込)	m³	81.5			第 703 号 代価表
改良土運搬工(復路)					
(タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m³積込)	m³	81.5			第 704 号 代価表
残土処分工					
(タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m³積込)	m³	41.1			第 285 号 代価表
As廃材処分工					
(バックホウ0.2m³積込 タンフトラック4t車・ 3km)	m³	5.2			第 327 号 代価表
路盤工 施工幅1.8m未満					
(タンバ 締固め)RM-40 t=20cm	m²	102.8			第 547 号 代価表
路盤工 施工幅1.8m未満					
(タンバ 締固め)RC-40 t=20cm	m²	102.8			第 403 号 代価表
舗装工					
(再生密粒度As:t=5cm:PK-3:車道 人力施工 施工幅1.4m未満)	m²	102.8			第 295 号 代価表

[illegible]

No. 2

内 訳 表						
φ100排泥管布設工						No. 3
工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
材料費						
ダクタイル鋳鉄管K形 3種 粉体						
直管 φ100×4000mm	本	1				
ゴム輪 A形						
φ100	個	1				
					(内管材費)	
小 計						

φ 100排泥管布設工

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
材料費					
ダクト用鋳鉄管K形 3種 粉体					
直管 φ100×4000mm	本	1			
ゴム輪 A形					
φ100	個	1			
					(内管材費)
小 計					

内 訳 表

φ100排泥管布設工

No. 3

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
労務費					
鋳鉄管布設工					
機械力 φ100	m	1.2			第 3 号 代価表
鋳鉄管切断工					
φ100	口	1			第 110 号 代価表
メカニカル継手接合工					
φ100(押輪)	口	1			第 15 号 代価表
鋳鉄管撤去工(機械力)					
φ100	m	1.2			第 170 号 代価表
メカニカル継手取外し工					
φ100(押輪)	口	1			第 15 号 代価表
小 計					

内 訳 表

φ100排泥管布設工

No. 3

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土工事					
舗装版切断工					
アスファルト舗装版 15cm以下	m	3.3			第 342 号 代価表
舗装版取壊し積込工					
t≤10cm バックホウ0.2m³	m²	1.1			第 279 号 代価表
管路掘削積込					
バックホウ0.2m³級	m³	0.3			第 269 号 代価表
残土処分工 (タンポトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2m³積込)	m³	0.3			第 285 号 代価表
As廃材処分工 (バックホウ0.2m³積込 タンポトラック4t車・3km)	m³	0.1			第 327 号 代価表
路盤工 施工幅1.8m未満					
(タンパ締固め)RM-40 t=20cm	m²	1.1			第 547 号 代価表
路盤工 施工幅1.8m未満					
(タンパ締固め)RC-40 t=7cm	m²	1.1			第 705 号 代価表
舗装工 (再生密粒度As:t=5cm:PK-3:車道 人力施工 施工幅1.4m未満)	m²	1.1			第 295 号 代価表
小 計					
材料費・労務費・土工事					
合 計					

内 訳 表

φ 50排泥管布設工

No. 4

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
材料費					
水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管					
φ 50 × 4000mm	本	1			
HIエルボ					
φ 50 × 90°	個	2			
FCD仕切弁					
φ 75	個	1			
仕切弁筐 DP1200mm用					
(内蓋、座台含む)	組	1			
VC短管1号片落					
φ 75 × 50	個	1			
フランジ接合材					
φ 75	組	2			
U型側溝用グレーチング					
450用	個	1			
					(内管材費)
小 計					

内 訳 表

φ 50排泥管布設工

No. 4

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
労務費					
硬質塩化ビニル管布設工					
φ 50	m	2.8			第 83 号 代価表
フランジ継手接合工					
φ 75	口	2			第 27 号 代価表
TS継手接合工					
φ 50	口	4			第 93 号 代価表
メカニカル継手接合工					
φ 50(特殊押輪)	口	1			第 20 号 代価表
仕切弁設置工					
φ 75	基	1			第 115 号 代価表
ねじ式弁筐設置工					
座台共	箇所	1			第 147 号 代価表
小 計					

内 訳 表

φ50排泥管布設工

No. 4

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土工事					
舗装版切断工					
アスファルト舗装版 15cm以下	m	3.5			第 342 号 代価表
舗装版取壊し積込工					
t≤10cm バックホウ0.2m³	m²	1.1			第 279 号 代価表
管路掘削積込					
バックホウ0.2m³級	m³	1.3			第 269 号 代価表
管路埋戻工					
バックホウ0.2m投入 タンパ締固め 石灰改良土使用	m³	0.9			第 276 号 代価表
改良土運搬工(往路)					
(タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m³積込)	m³	0.9			第 703 号 代価表
改良土運搬工(復路)					
(タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m³積込)	m³	0.9			第 704 号 代価表
残土処分工					
(タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m³積込)	m³	0.4			第 285 号 代価表
As廃材処分工					
(バックホウ0.2m³積込 タンフトラック4t車・ 3km)	m³	0.1			第 327 号 代価表
路盤工 施工幅1.8m未満					
(タンパ締固め)RM-40 t=20cm	m²	1.1			第 547 号 代価表
路盤工 施工幅1.8m未満					
(タンパ締固め)RC-40 t=20cm	m²	1.1			第 403 号 代価表
舗装工					
(再生密粒度As:t=5cm:PK-3:車道 人力施工 施工幅1.4m未満)	m²	1.1			第 295 号 代価表

[illegible]

φ 50排泥管布設工

内 訳 表

消火栓設置撤去工

No. 5

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
材料費					
PE挿し口付フランジ付T字管					
φ 75 × φ 75	個	1			
ダクタイル鋳鉄管					
両フランジ短管 φ 75 × H250mm	個	1			
ダクタイル鋳鉄管					
両フランジ短管 φ 75 × H150mm	個	1			
ステンレス補修弁					
φ 75 × H100mm	個	1			
ステンレス製地下式消火栓					
単口(排気弁付)	個	1			
地下式消火栓ボックス DP1200mm用					
φ 500(単口用)	組	1			
フランジ接合材					
φ 75	組	1			
絶縁フランジ接合材					
φ 75(絶縁ボルト・絶縁ガスケット)	組	3			
鉄屑					
ヘビー H1	t	0.1			
					(内管材費)
小 計					

内 訳 表

消火栓設置撤去工

No. 5

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
労務費					
フランジ継手接合工					
φ 75	口	3			第 27 号 代価表
消火栓設置工					
地下式(単口)機械施工	基	1			第 131 号 代価表
消火栓ボックス設置工					
DP1200用	箇所	1			第 145 号 代価表
消火栓撤去工					
地下式(単口)機械施工	基	1			第 131 号 代価表
小 計					
材料費・労務費					
合 計					

内 訳 表

給水管切替工

No. 6

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
材料費					
水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管					
直管 φ25×4000m	本	10			
水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管					
直管 φ40×4000m	本	1			
水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管					
直管 φ50×4000m	本	1			
サドル付分水栓					
DIP用 φ150×25	個	3			
サドル付分水栓					
DIP用 φ150×40	個	1			
サドル付分水栓					
DIP用 φ150×50	個	1			
サドル付分水栓					
PE用 φ75×25	個	9			
HIユニオンソケット					
φ25	個	12			
ガイドナット					
φ25	個	12			
パッキン					
φ25	個	12			
HIユニオンソケット					
φ40	個	1			
ガイドナット					
φ40	個	1			

内 訳 表

給水管切替工

No. 6

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
パッキン					
φ 40	個	1			
HIユニオンソケット					
φ 50	個	1			
ガイドナット					
φ 50	個	1			
パッキン					
φ 50	個	1			
HIソケット					
φ 25	個	21			
HIソケット					
φ 40	個	2			
HIソケット					
φ 50	個	2			
HI径違いソケット					
φ 25 × 13	個	1			
HI径違いソケット					
φ 25 × 20	個	6			
HIエルボ					
φ 25	個	22			
密着コア					
φ 25	個	3			
密着コア					
φ 40	個	1			
密着コア					
φ 50	個	1			

内 訳 表

給水管切替工

No. 6

[illegible]

内 訳 表

給水管切替工

No. 6

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
労務費					
硬質塩化ビニル管布設工					
φ 25	m	38.5			第 80 号 代価表
硬質塩化ビニル管布設工					
φ 40	m	0.3			第 82 号 代価表
硬質塩化ビニル管布設工					
φ 50	m	0.3			第 83 号 代価表
TS継手接合工					
φ 13	□	1			第 88 号 代価表
TS継手接合工					
φ 20	□	6			第 89 号 代価表
TS継手接合工					
φ 25	□	91			第 90 号 代価表
TS継手接合工					
φ 40	□	4			第 92 号 代価表
TS継手接合工					
φ 50	□	4			第 93 号 代価表
ねじ込み接合工					
φ 25	□	12			第 66 号 代価表
ねじ込み接合工					
φ 40	□	1			第 68 号 代価表
ねじ込み接合工					
φ 50	□	1			第 69 号 代価表
分水栓建込工					
DIP管 φ 150 × φ 25	箇所	3			第 197 号 代価表

内 訳 表

給水管切替工

No. 6

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
分水栓建込工					
DIP管 $\phi 150 \times \phi 40$	箇所	1			第 203 号 代価表
分水栓建込工					
DIP管 $150 \times \phi 50$	箇所	1			第 206 号 代価表
分水栓建込工					
PE管 $\phi 75 \times \phi 25$	箇所	9			第 225 号 代価表
既設給水管切断工					
$\phi 50$ 以下 塩ビ管	口	14			第 76 号 代価表
コア取付工					
$\phi 13 \sim \phi 50$	箇所	5			第 229 号 代価表
小 計					

内 訳 表

給水管切替工

No. 6

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土工事					
舗装版切断工					
アスファルト舗装版 15cm以下	m	82.4			第 342 号 代価表
舗装版取壊し積込工					
10cm以下 バックホウ0.2m ³	m ²	28.1			第 279 号 代価表
管路掘削積込					
バックホウ0.2m ³ 級	m ³	24.5			第 269 号 代価表
管路掘削積込					
人力施工	m ³	3.4			第 329 号 代価表
管路埋戻工					
バックホウ0.2m投入 タンパ締固め 石灰改良土使用	m ³	16.6			第 276 号 代価表
改良土運搬工(往路) (タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m ³ 積込)	m ³	16.6			第 703 号 代価表
改良土運搬工(復路) (タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m ³ 積込)	m ³	16.6			第 704 号 代価表
残土処分工 (タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m ³ 積込)	m ³	11.2			第 285 号 代価表
As廃材処分工 (バックホウ0.2m ³ 積込 タンフトラック4t車・ 3km)	m ³	1.4			第 327 号 代価表
路盤工 施工幅1.8m未満					
(タンパ締固め)RM-40 t=20cm	m ²	28.1			第 547 号 代価表
路盤工 施工幅1.8m未満					
(タンパ締固め)RC-40 t=20cm	m ²	28.1			第 403 号 代価表
舗装工 (再生密粒度As:t=5cm:PK-3:車道 人力施工 施工幅1.4m未満)	m ²	28.1			第 295 号 代価表

内 訳 表

給水管切替工

No. 6

[illegible]

内 訳 表

仮設管設置工

No. 7

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
材料費					
サドル付分水栓					
VP用 φ75×50	個	2			
給水栓ソケット					
φ13	個	1			
給水栓ソケット					
φ20	個	7			
給水栓ソケット					
φ25	個	5			
ねじ込み継手径違いソケット					
φ20×φ13	個	1			
ねじ込み継手径違いソケット					
φ50×φ40	個	1			
ねじ込み継手ソケット					
φ50	個	1			
ねじ込み継手ニップル					
φ13	個	1			
バルブソケット					
φ40	個	1			
バルブソケット					
φ50	個	1			
仮配管 SSP					
φ50～100A レンタル90日	式	1			
					(内管材費)
小 計					

内 訳 表

仮設管設置工

No. 7

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
労務費					
ステンレス鋼管布設工					
G50A	m	175.8			第 706 号 代価表
ステンレス鋼管布設工					
G80A	m	0.2			第 707 号 代価表
ステンレス鋼管布設工					
G100A	m	47.4			第 708 号 代価表
グロージョイント継手工					
G50A	口	153			第 709 号 代価表
グロージョイント継手工					
G80A	口	2			第 710 号 代価表
グロージョイント継手工					
G100A	口	45			第 711 号 代価表
マルチジョイント継手工					
100A	口	1			第 712 号 代価表
仮設バルブ設置工					
G50A	基	10			第 713 号 代価表
仮設バルブ設置工					
G100A	基	2			第 714 号 代価表
取出短管設置工					
G50A	箇所	9			第 715 号 代価表
取出短管設置工					
G100A	箇所	4			第 716 号 代価表
仮設消火栓設置工(単口)					
	基	1			第 717 号 代価表

内 訳 表

仮設管設置工

No. 7

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
給水ホース布設工					
20A,25A	本	19			第 718 号 代価表
ステンレス鋼管撤去工					
G50A	m	175.8			第 706 号 代価表
ステンレス鋼管撤去工					
G80A	m	0.2			第 707 号 代価表
ステンレス鋼管撤去工					
G100A	m	47.4			第 708 号 代価表
グロージョイント継手取外し工					
G50A	口	153			第 709 号 代価表
グロージョイント継手取外し工					
G80A	口	2			第 710 号 代価表
グロージョイント継手取外し工					
G100A	口	45			第 711 号 代価表
マルチジョイント継手取外し工					
100A	口	1			第 712 号 代価表
仮設バルブ撤去工					
G50A	基	10			第 713 号 代価表
仮設バルブ撤去工					
G100A	基	2			第 714 号 代価表
取出短管撤去工					
G50A	箇所	9			第 715 号 代価表
取出短管撤去工					
G100A	箇所	4			第 716 号 代価表
仮設消火栓撤去工(単口)					
	基	1			第 717 号 代価表

内 訳 表

仮設管設置工

No. 7

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
給水ホース撤去工					
20A,25A	本	19			第 718 号 代価表
ねじ込み接合工					
φ 20	口	8			第 65 号 代価表
ねじ込み接合工					
φ 25	口	5			第 66 号 代価表
ねじ込み接合工					
φ 50	口	2			第 69 号 代価表
TS継手接合工					
φ 13	口	1			第 88 号 代価表
TS継手接合工					
φ 20	口	7			第 89 号 代価表
TS継手接合工					
φ 25	口	5			第 90 号 代価表
TS継手接合工					
φ 40	口	1			第 92 号 代価表
TS継手接合工					
φ 50	口	1			第 93 号 代価表
分水栓建込工					
VP管 φ 75×φ 50	箇所	2			第 222 号 代価表
鋳鉄管切断工					
φ 100	口	1			第 110 号 代価表
小 計					

内 訳 表

仮設管設置工

No. 7

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土工事					
舗装版切断工					
アスファルト舗装版 15cm以下	m	468.0			第 342 号 代価表
舗装版取壊し積込工					
10cm以下 バックホウ0.2m ³	m ²	187.1			第 279 号 代価表
管路掘削積込					
バックホウ0.2m ³ 級	m ³	75.1			第 269 号 代価表
管路掘削積込					
人力施工	m ³	0.9			第 329 号 代価表
管路埋戻工					
バックホウ0.2m投入 タンバ 締固め 発生土使用	m ³	37.8			第 272 号 代価表
管路埋戻工					
バックホウ0.2m投入 タンバ 締固め 石灰改良土使用	m ³	0.8			第 276 号 代価表
改良土運搬工(往路)					
(タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m ³ 積込)	m ³	0.8			第 703 号 代価表
改良土運搬工(復路)					
(タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m ³ 積込)	m ³	0.8			第 704 号 代価表
残土処分工					
(タンフトラック4t車・4.5km・バックホウ0.2 m ³ 積込)	m ³	37.4			第 285 号 代価表
As廃材処分工					
(バックホウ0.2m ³ 積込 タンフトラック4t車・ 3km)	m ³	9.4			第 327 号 代価表
路盤工 施工幅1.8m未満					
(タンバ 締固め)RM-40 t=20cm	m ²	93.5			第 547 号 代価表
路盤工 施工幅1.8m未満					
(タンバ 締固め)RC-40 t=20cm	m ²	93.5			第 403 号 代価表

内 訳 表					
仮設管設置工					No. 7
工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装工 (再生密粒度As:t=5cm:瀝青材なし: 車道 施工幅1.4m未満)	m ²	93.5			第 301 号 代価表
舗装工 (再生密粒度As:t=5cm:PK-3:車道 人力施工 施工幅1.4m未満)	m ²	93.5			第 295 号 代価表
小 計					
材料費・労務費・土工事					
合 計					

仮設管設置工

内 訳 表					
通水試験工					No. 8
工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
通水試験工	日	0.19			第 719 号 代価表
合 計					

内 訳 表						
通水試験工						No. 8
工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
通水試験工	日	0.19			第 719 号 代価表	
合 計						

[illegible]

内 訳 表

運搬費

No. 9

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設管運搬費					
SSP 50～100A	式	1			
合 計					

内 訳 表

安全費

No. 10

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通整理員B(資格なし)(昼間)	人				
合 計					

[illegible]

1 hr 当り

No. 1

[illegible]

[illegible]

10 m 当り

No. 2

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

クレーン装置付トラック(4t積2.9吊)運転

第1号代価表

計

1 m 当り

[illegible]

No. 3

[illegible]

[illegible]

10 m 当り

No. 4

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

クレーン装置付トラック(4t積2.9吊)運転

第1号代価表

計

1 m 当り

[illegible]

1 口 当 り

No. 14

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

雜材料

式

1

計

1 日 当 り

[illegible]

1 口 当り

No. 15

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

雜材料

式

計

1 日 当 り

当 一 位 代 価 表

特殊メカニカル継手接合工(φ75mm以下)

1 口 当 り

No. 20

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
雑材料	式	1			
特殊押輪割り増し	式	1			
計					
1 口 当 り					

[illegible]

No. 22

[illegible]

1 口 当 り

No. 27

[illegible]

[illegible]

100 m 当り

No. 57

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

普通作業員

人

計

1 m 当り

[illegible]

100 m 当り

No. 58

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

普通作業員

人

計

1 m 当り

[illegible]

100 m 当り

No. 59

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

普通作業員

人

計

1 m 当り

[illegible]

100 m 当り

No. 63

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

普通作業員

人

計

1 m 当り

[illegible]

2口当り

No. 65

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

配管工

人

普通作業員

人

雜材料

式

1

計

1 日 当 り

[illegible]

2 口 当り

No. 66

[illegible]

[illegible]

2口当り

No. 68

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

配管工

人

普通作業員

人

雜材料

式

1

計

1 日 当 り

[illegible]

2口当り

No. 69

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

配管工

人

普通作業員

人

雜材料

式

1

計

1 日 当 り

[illegible]

1 口 当 り

No. 76

[illegible]

No. 77

[illegible]

[illegible]

10 m 当り

No. 80

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

配管工

人

普通作業員

人

計

1 m 当り

[illegible]

10 m 当り

No. 82

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

配管工

人

普通作業員

人

計

1 m 当り

[illegible]

10 m 当り

No. 83

[illegible]

[illegible]

10 m 当り

No. 84

[illegible]

[illegible]

2 口 当り

No. 88

[illegible]

[illegible]

2 口 当り

No. 89

[illegible]

[illegible]

2 口 当り

No. 90

[illegible]

[illegible]

2口当り

No. 92

[illegible]

[illegible]

2 口 当り

No. 93

[illegible]

[illegible]

2 口 当り

No. 94

[illegible]

[illegible]

No. 109

鑄鉄管切断工(φ75mm:エンジンカッター使用)

種	工
---	---

单位

数量

单 价

金額

摘 要

特殊作業員

人

普通作業員

人

エンジンカッター(ダイヤモンドプレート)径30
cm、排気量70cc損料

供用
日

雜材料

式

1

計

1 日 当 り

[illegible]

No. 110

鑄鉄管切断工(φ100mm:エンジンカッター使用)

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

特殊作業員

人

普通作業員

人

エンジンカッター(ダイヤモンドプレート)径30
cm、排気量70cc損料

供用
日

雜材料

式

1

計

1 日 当 り

[illegible]

No. 111

鑄鉄管切断工(φ150mm:エンジンカッター使用)

種	工
---	---

单位

数量

单 價

金額

摘 要

特殊作業員

人

普通作業員

人

エンジンカッター(ダイヤモンドプレート)径30
cm、排気量70cc損料

供用
日

雜材料

式

1

計

1 日 当 り

[illegible]

1 基 当 り

No. 115

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

クレーン装置付トラック(4t積2.9吊)運転

第1号代価表

計

1 基 当 り

[illegible]

1 基 当 り

No. 117

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

クレーン装置付トラック(4t積2.9吊)運転

第1号代価表

計

1 基 当 り

[illegible]

No. 131

消火栓設置工(地下式(単口):機械施工(フランジ'接合1口含む))

種	工
---	---

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

クレーン装置付トラック(4t積2.9吊)運転

第1号代価表

雜材料

式

1

計

1 基 当 り

[illegible]

1 個 当 り

No. 139

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

普通作業員

人

無収縮モルタル用セメント

kg

13.13

計

1 個 当り

[illegible]

No. 145

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

普通作業員

人

鉄蓋設置工(円形3号: $\phi 500\text{mm}$)

個

1.00

第139号代価表

計

1 個 当り

[illegible]

1 箇所 当り

No. 147

[illegible]

1 口 当 り

No. 150

当　一　位　代　価　表						
撤去管切断工(鋳鉄管：φ150mm)			1　口　当　り		No. 151	
工　　　　　種	単　位	数　　　量	単　　　価	金　　　額	摘　　　　　要	
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
エンジンカッター(ダイヤモンドフレード)径30cm、排気量70cc損料(撤去管切断)	供用日					
雑材料	式	1				
計						
1　口　当　り						
撤去管切断補正						

No. 151

[illegible]

[illegible]

10 m 当り

No. 170

[illegible]

[illegible]

10 m 当り

No. 171

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

クレーン装置付トラック(4t積2.9吊)運転

第1号代価表

計

撤去管補正

1 m 当り

[illegible][illegible]

[illegible]分水栓建込み工(鑄鉄管: $\phi 75 \cdot 100 \cdot 150\text{mm} \times \phi 50\text{mm}$)

No. 206

[illegible]

No. 222

分水栓建込み工(ビニール管・石綿管:φ75・100mm×φ50mm)

单位

单 価

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

諸雜費

式

1

計

1 箇所 当り

No. 225

分水栓建込み工(ポリエチレン管:φ75・100mm×φ25mm)

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

諸雜費

式

1

計

1 箇所 当り

1 箇所 当たり

No. 229

1口 当たり

No. 238

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

諸雜費

式

1

計

1 口 当り

1口 当たり

No. 242

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

諸雜費

式

1

計

1 口 当り

1口 当たり

No. 244

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

諸雜費

式

1

計

1 口 当り

10 m 当たり No. 254

1 箇所 当たり

No. 256

1 箇所 当たり

No. 258

1口 当たり

No. 260

当 一 位 代 価 表

管路掘削工(バックホウ0.2m³掘削積込)

100 m³ 当り

No. 269

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ(クローラ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 平積0.2m ³)運転(管路掘削・埋戻工用)	hr				第266号代価表
諸雑費	式	1			
計					
1 m ³ 当り					

[illegible]

No. 284

ダンプトラック(4t積)運転(損料割増0%)

[illegible]

[illegible][illegible]

[illegible]

No. 286

[illegible]

No. 287

振動コンパクト運転(50~60kg:舗装用)

種	工
---	---

单位

数量

单 价

金額

摘 要

特殊作業員

人

ガソリン

 Q

振動コンパクタ(質量40~60kg)損料

供用
日

計

1 日 当 り

当 一 位 代 価 表

舗装工(再生密粒度アスコン(13) t=5cm プライムコート(PK-3) 車道 施工幅 b=1.4m未満) 100 m² 当り

No. 295

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
再生密粒度アスコン(13)	t	12.57			
プライムコート(PK-3)	ℓ	126			
振動ローラ運転(ハンドカイト式0.5～0.6t: 舗装用)	日				第286号代価表
振動コンパクタ運転(50～60kg: 舗装用)	日				第287号代価表
諸雑費	式	1			
計					
1 m ² 当り					

当 一 位 代 価 表

舗装工(再生密粒度アスコン(13) t=5cm 瀝青材なし 車道 施工幅 b=1.4m未満) 100 m² 当り

No. 301

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
再生密粒度アスコン(13)	t	12.57			
振動ローラ運転(ハンドカイト式0.5～0.6t: 舗装用)	日				第286号代価表
振動コンパクタ運転(50～60kg: 舗装用)	日				第287号代価表
諸雑費	式	1			
計					
1 m ² 当り					

[illegible]

10 m³ 当り

No. 327

[illegible]

[illegible]

10 m³ 当り

No. 329

[illegible]

1 日 当 り

No. 340

[illegible]

100 m 当り

舗装版切断工(アスファルト舗装版, 舗装厚 $t \leq 15\text{cm}$)

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

普通作業員

人

コンクリートカッタ運転(バキューム式切
削深20cm級)

日

第340号代価表

コンクリートカッタ(プレート)(径22インチ)損耗費

枚

諸雜費

式

1

計

1 m 当り

[illegible]

No. 359

特殊作業員	人				
ガソリン	ℓ				
タンパ(質量 60～80kg)賃料	日				
計					
1 日 当り					

当一位代 俚表

路盤工(施工幅1.8m未満(タンパ締固め),再生切込碎石(RC40~0): $t=20\text{cm}$) 100 m^2 当り

No. 403

[illegible]

当 一 位 代 価 表

路盤工(施工幅1.8m未満(ﾀﾝﾊﾟ締固め),再生粒調碎石(RM40～0):t=20cm) 100 m² 当り

No. 547

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
再生粒調碎石(RM40～0)	m ³	25.40			
ﾀﾝﾊﾟ(60～80kg)運転(路盤工用)	日				第359号代価表
諸雑費	式	1			
計					
1 m ² 当り					

当 一 位 代 価 表

区画線設置工(融解式:実線 15cm 黄)

1000 m 当り

No. 577

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
区画線設置(融解式)昼間(豪雪無 実線15cm 制約無)	m				
トラフィックペイント融解型(3種1号 ビー ス15~18 黄 鉛・フリー)	kg	570			
ガラスビーズ(0.106~0.850mm)	kg	25			
接着用プライマー(区画線用)	kg	25			
軽油	ℓ				
諸雑費	式	1			
計					
1 m 当り					

[illegible]

第284号代価表

塩ビ管処分費

 m^3

10

計

1 m³ 当り

[illegible]

1 式 当り No. 702

[illegible]

[illegible]

10 m³ 当り

No. 703

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

第284号代価表

ダンプトラック(4t積)運転(損料割増0%)

日

計

1 m³ 当り

当　一　位　代　価　表						
改良土運搬工(復路)(ダンプトラック4t積車：運搬距離4.5km以下)				10 m ³ 当り		No. 704
工　　　　　種	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　　　　要	
ダンプトラック(4t積)運転(損料割増0%)	日				第284号代価表	
計						
1 m ³ 当り						

10 m³ 当り

No. 704

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

第284号代価表

ダンプトラック(4t積)運転(損料割増0%)

目

計

1 m³ 当り

[illegible]

No. 705

当 一 位 代 価 表

ステンレス鋼管布設工 G50A

10 m 当り

No. 706

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
計					
1 m 当り					

[illegible]

10 m 当り

No. 707

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

配管工

人

普通作業員

人

計

1 m 当り

[illegible]

10 m 当り

No. 708

工 種

单位

数量

单 价

金額

摘 要

配管工

人

普通作業員

人

計

1 m 当り

[illegible]

10 口 当り

No. 709

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

配管工

人

普通作業員

人

計

1 日 当り

[illegible]

1 口 当 り

No. 712

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	----	-----	-----	-----	-----

配管工

人

普通作業員

人

諸雜費

式

1

計

1 口 当り

当 一 位 代 価 表

仮設バルブ設置工 G100A

1 基 当り

No. 714

工 種	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
計					
1 基 当り					

市道485号線配水管布設替え工事

数 量 計 算 書

目次

・ φ 150 管 布 設 工 調 書	・ ・ ・ ・ ・	1
材 料	・ ・ ・ ・ ・	2
管 工 事	・ ・ ・ ・ ・	4
土 工 事	・ ・ ・ ・ ・	6
・ φ 75 管 布 設 工 調 書	・ ・ ・ ・ ・	7
材 料	・ ・ ・ ・ ・	8
管 工 事	・ ・ ・ ・ ・	10
土 工 事	・ ・ ・ ・ ・	12
・ φ 100 排 泥 管 工 調 書	・ ・ ・ ・ ・	13
材 料	・ ・ ・ ・ ・	14
管 工 事	・ ・ ・ ・ ・	15
土 工 事	・ ・ ・ ・ ・	16
・ φ 50 排 泥 管 工 調 書	・ ・ ・ ・ ・	17
材 料	・ ・ ・ ・ ・	18
管 工 事	・ ・ ・ ・ ・	19
土 工 事	・ ・ ・ ・ ・	20
・ 消 火 栓 設 置 撤 去 工 調 書	・ ・ ・ ・ ・	21
材 料	・ ・ ・ ・ ・	22
管 工 事	・ ・ ・ ・ ・	23
・ 給 水 管 切 替 工 調 書	・ ・ ・ ・ ・	24
材 料	・ ・ ・ ・ ・	25
管 工 事	・ ・ ・ ・ ・	27
土 工 事	・ ・ ・ ・ ・	29
・ 仮 設 管 設 置 工 調 書	・ ・ ・ ・ ・	30
材 料	・ ・ ・ ・ ・	31
管 工 事	・ ・ ・ ・ ・	38
土 工 事	・ ・ ・ ・ ・	41
・ 通 水 試 験 工 調 書	・ ・ ・ ・ ・	42

・ 土 工 概 要 図	・ ・ ・ ・ ・	44
・ 掘 削 幅 の 算 定	・ ・ ・ ・ ・	46
・ ϕ 150管布設工計算書	・ ・ ・ ・ ・	50
材 料	・ ・ ・ ・ ・	51
土 工 事	・ ・ ・ ・ ・	54
・ ϕ 75管布設工計算書	・ ・ ・ ・ ・	63
材 料	・ ・ ・ ・ ・	64
土 工 事	・ ・ ・ ・ ・	66
・ ϕ 100排泥管工計算書	・ ・ ・ ・ ・	82
材 料	・ ・ ・ ・ ・	83
土 工 事	・ ・ ・ ・ ・	84
・ ϕ 50排泥管工計算書	・ ・ ・ ・ ・	88
土 工 事	・ ・ ・ ・ ・	89
・ 消火栓設置撤去工計算	・ ・ ・ ・ ・	93
材 料	・ ・ ・ ・ ・	94
・ 給水管切替工計算書	・ ・ ・ ・ ・	95
ϕ 150材 料	・ ・ ・ ・ ・	96
ϕ 150管 工 事	・ ・ ・ ・ ・	97
ϕ 75材 料	・ ・ ・ ・ ・	99
ϕ 75管 工 事	・ ・ ・ ・ ・	101
土 工 事	・ ・ ・ ・ ・	102
・ 仮設管設置工計算書	・ ・ ・ ・ ・	110
土 工 事	・ ・ ・ ・ ・	111

工 設 布 管 150 φ
調 書

φ 1 5 0 管布設工 調 書 材料 D I P (G X) - 1		
直管GX	φ 150×5,000mm 5+2(切管用) =	7 本
二受T字管GX	φ 150× 75mm	1 個
曲管GX_片受け	φ 150×45°	2 個
曲管GX_片受け	φ 150×22° 1/2	2 個
曲管GX_片受け	φ 150×11° 1/4	1 個
曲管GX_両受け	φ 150×45°	1 個
曲管GX_両受け	φ 150×22° 1/2	1 個
継輪GX	φ 150mm	1 個
ソトシル仕切弁_両受形	φ 150mm	2 個
制水弁筐_内蓋・座台含む	DP 900用_φ 150mm～200mm	2 個
ライケ	φ 150mm	4 個
接合材料	φ 150mm	7 組
G-Linkセット	φ 150mm	9 個
PCジョイント片落	φ 150× 75mm	1 個

φ 1 5 0 管布設工 調 書 管工事 - 1		
	φ 1 5 0 (機械力)	
鋳鉄管布設工	$36.75 - 0.22 \times 2 = 36.31$	36.31 m
G X (直管部)		
継手接合工	φ 1 5 0	7 口
G X (異形管部)		
継手接合工	φ 1 5 0	7 口
G X (G-Link)		
継手接合工	φ 1 5 0	9 口
メカニカル継手接合工	φ 1 5 0 (特殊押輪)	1 口
	φ 1 5 0 D I P	
鋳鉄管切断工	7(切管)+1(既設管連絡箇所)=8	8 口
仕切弁設置工	φ 1 5 0	2 基
ねじ式弁筐設置工	座台共	2 箇所
	$(36.75 - 0.22 \times 2) + (1.17) + (146.37 + 2.24 - 0.78 \times 2) +$	
管明示シート工	$(2.07 - 0.24 \times 1) = 186.36$	186.36 m
φ 150		
管明示テープ工	$36.75 - 0.22 \times 2 = 36.31$	36.31 m
φ 100		
管明示テープ工	1.17	1.17 m
φ 75		
管明示テープ工	$146.55 + 2.24 - 0.78 \times 2 = 147.23$	147.23 m
φ 50		
管明示テープ工	$3.07 - 0.24 = 2.83$	2.83 m

φ 1 5 0 管布設工 調書 土工事 - 1		
舗装版切断工	アスファルト舗装版 15cm以下	74.50 m
舗装切断時濁水処理工	5 c m	74.50 m
舗装版取壊し積込工	10 c m以下 バックホウ0.2m ³	23.73 m ²
管路掘削積込工	バックホウ0.2m ³ 級	20.79 m ³
管路掘削積込工	人力施工	0.60 m ³
管路埋戻工	バックホウ0.2m ³ 投入、タンパ締固め、石灰改良土使用	11.78 m ³
	ダンプトラック4 t 車・4.5km	
改良土運搬工(往復)	バックホウ0.2m ³ 積込	11.78 m ³
	ダンプトラック4 t 車・4.5km	
残土処分工	バックホウ0.2m ³ 積込	9.60 m ³
	ダンプトラック4 t 車・3.0km	
As廃材処分工	バックホウ0.2m ³ 積込	1.19 m ³
	施工幅1.8m未満	
路盤工	(タンパ 締固め) RM-40 t=20cm	23.73 m ²
	施工幅1.8m未満	
路盤工	(タンパ 締固め) RC-40 t=20cm	23.73 m ²
	再生密粒度As:t=5cm:PK-3:車道	
舗装工	人力施工 施工幅1.4m未満	23.73 m ²
区画線設置工	融解式 15cm(黄) 共用区間	16.00 m

工 設 布 管 5 7 ϕ
書 調

φ 75 管布設工 調 書 材料 P E - 1		
直管PE_EF片受付	φ 75×5,000mm 20+8	28 本
EFベント_両受	φ 75×45°	1 個
EFベント_片受	φ 75×45°	1 個
EFベント_片受	φ 75×11° 1/4	1 個
EF_Sベント_片受	φ 75×H450mm	3 個
EF_Sベント_片受	φ 75×H300mm	4 個
EF_Sベント_両受	φ 75×H300mm	4 個
フランジ付きEFチース_両受	φ 75× 75mm	1 個
EFソケット	φ 75mm	5 個
ソトシル仕切弁_PE挿し口付	φ 75mm	2 個
制水弁籠_内蓋・座台含む	DP 900用_φ 75mm～100mm	1 組
制水弁籠_内蓋・座台含む	DP1200用_φ 75mm～100mm	1 組
PVジョイント	φ 75	1 個
不断水バルブ	φ 75mm (VP)	1 個

[illegible]

[illegible]

[illegible]

φ 75 管布設工 調 書 土工事 - 1		
舗装版切断工	アスファルト舗装版 15cm以下	326.60 m
舗装切断時濁水処理工	5 c m	326.60 m
舗装版取壊し積込工	10cm以下 バックホウ0.2m ³	102.78 m ²
管路掘削積込工	バックホウ0.2m ³ 級	120.11 m ³
管路掘削積込工	人力施工	2.45 m ³
管路埋戻工	バックホウ0.2m ³ 投入、タンパ締固め、石灰改良土使用	81.48 m ³
	ダンプトラック4 t 車・4.5km	
改良土運搬工(往復)	バックホウ0.2m ³ 積込	81.48 m ³
	ダンプトラック4 t 車・4.5km	
残土処分工	バックホウ0.2m ³ 積込	41.10 m ³
	ダンプトラック4 t 車・3.0km	
As廃材処分工	バックホウ0.2m ³ 積込	5.16 m ³
	施工幅1.8m未満	
路盤工	(タンパ 締固め) RM-40 t=20cm	102.78 m ²
	施工幅1.8m未満	
路盤工	(タンパ 締固め) RC-40 t=20cm	102.78 m ²
	再生密粒度As:t=5cm:PK-3:車道	
舗装工	人力施工 施工幅1.4m未満	102.78 m ²

工 管 泥 排 0 0 1 ϕ
書 調

[illegible]

[illegible]

[illegible]

工 管 泥 排 5 0 ϕ
調 書

[illegible]

[illegible]

[illegible]

消 火 栓 設 置 撤 去 工
調 書

[illegible]

[illegible]

給 水 管 切 替 工
調 書

給水管切替工 調 書			
材料- 1			
		$24.1+14.4=38.5$	
直管_HIVP	$\phi 25 \times 4,000\text{mm}$	$38.5 \div 4.0\text{m}=9.6$	10 本
		$0.3+0.0=0.3$	
直管_HIVP	$\phi 40 \times 4,000\text{mm}$	$0.3 \div 4.00=0.1$	1 本
		$0.3+0.0=0.3$	
直管_HIVP	$\phi 50 \times 4,000\text{mm}$	$0.3 \div 4.0=0.1$	1 本
サドル分水栓_鋳鉄管用	$\phi 150 \times 25\text{mm}$		3 個
サドル分水栓_鋳鉄管用	$\phi 150 \times 40\text{mm}$		1 個
サドル分水栓_鋳鉄管用	$\phi 150 \times 50\text{mm}$		1 個
サドル分水栓_PE用	$\phi 75 \times 25\text{mm}$		9 個
分水栓継手	$\phi 25$ (ユニオンソケット・ガイドナット・パッキン) $3+9=12$		12 個
分水栓継手	$\phi 40$ (ユニオンソケット・ガイドナット・パッキン) $1+0=1$		1 個
分水栓継手	$\phi 50$ (ユニオンソケット・ガイドナット・パッキン) $1+0=1$		1 個
ソケット_HIVP	$\phi 25\text{mm}$	$8+13=21$	21 個
ソケット_HIVP	$\phi 40\text{mm}$	$2+0=2$	2 個
ソケット_HIVP	$\phi 50\text{mm}$	$2+0=2$	2 個
径違いソケット_HIVP	$\phi 25 \times 13\text{mm}$	$1+0=1$	1 個
径違いソケット_HIVP	$\phi 25 \times 20\text{mm}$	$1+5=6$	6 個

[illegible]

給水管工 調 書		
土工事 - 1		
舗装版切断工	アスファルト舗装版 15cm以下	82.40 m
舗装切断時濁水処理工	5cm	82.40 m
舗装版取壊し積込工	10cm以下 バックホウ0.2m ³	28.08 m ²
管路掘削積込工	バックホウ0.2m ³ 級	24.51 m ³
管路掘削積込工	人力施工	3.35 m ³
管路埋戻工	バックホウ0.2m ³ 投入、タンバ締固め、石灰改良土使用	16.63 m ³
	ダンプトラック4t車・5.0km	
石灰改良土運搬工(往復)	バックホウ0.2m ³ 積込	16.63 m ³
	ダンプトラック4t車・5.0km	
残土処分工	バックホウ0.2m ³ 積込	11.23 m ³
	ダンプトラック4t車・3.0km	
As廃材処分工	バックホウ0.2m ³ 積込	1.41 m ²
	施工幅1.8m未満	
路盤工	(タンバ締固め) RM-40 t=20cm	28.08 m ²
	施工幅1.8m未満	
路盤工	(タンバ締固め) RC-40 t=20cm	28.08 m ²
	再生密粒度As:t=5cm:PK-3:車道	
舗装工	人力施工 施工幅1.4m未満	28.08 m ³

工 置 設 管 設 仮
書 調

[illegible]

仮設管－2 (仮設管材料 SSP 50A レンタル品内訳) 調 書		
直管		
G50A	4.0m U×S	23 本
直管		
G50A	2.0m U×S	11 本
直管		
G50A	1.0m U×S	21 本
直管		
G50A	0.5m U×S	14 本
直管		
G50A	0.3m U×S	22 本
撤去用直管		
G50A	0.25m U×S	1 本
フレキ管		
G50A	1.0m U×S	24 本
エルボ		
G50A	90° U×S	8 個
チーズ		
G50A	50×50U	4 個
ボールバルブ		
G50A	U×S	10 個
取出短管		
G50A	20A U×S	5 個
取出短管		
G50A	25A U×S	4 個
接続短管		
G50A	U×U	1 個
接続短管		
G50A	S×ネジ	2 個

[illegible]

[illegible]

仮設管－5			調	書
(仮設管材料 SSP 100A レンタル品内訳)				
直管				
G100A	4.0m	U×S		6 本
直管				
G100A	2.0m	U×S		4 本
直管				
G100A	1.0m	U×S		5 本
直管				
G100A	0.5m	U×S		4 本
直管				
G100A	0.3m	U×S		8 本
撤去用直管				
G100A	0.25m	U×S		1 本
フレキ管				
G100A	1.0m	U×S		4 本
エルボ				
G100A	90°	U×S		2 個
チーズ				
G100A	100×50U			3 個
マルチジョイント				
G100A	S×MJ			1 個
ボールバルブ				
G100A	U×S			2 個
取出短管				
G100A	20A	U×S		3 個
取出短管				
G100A	25A	U×S		1 個
レギュレーター				
G100A	×50	S×S		1 個

[illegible]

[illegible]

仮設管－ 8 管工事(昼間) 調 書		
ステンレス鋼管布設工	G50A	175.8 m
ステンレス鋼管布設工	G80A	0.2 m
ステンレス鋼管布設工	G100A	47.4 m
グロージョイント継手工	G50A	153 口
グロージョイント継手工	G80A	2 口
グロージョイント継手工	G100A	45 口
マルチジョイント継手工	100A	1 口
仮設バルブ設置工	G50A	10 基
仮設バルブ設置工	G100A	2 基
取出短管設置工	G50A	9 箇所
取出短管設置工	G100A	4 箇所
仮設消火栓設置工	単口	1 基
	20A, 25A	
給水ホース布設工	14+5=19	19 本
ステンレス鋼管撤去工	G50A	175.8 m

仮設管－ 9 管工事(昼間)			調	書
ステンレス鋼管撤去工	G80A	0.2 m		
ステンレス鋼管撤去工	G100A	47.4 m		
グロージョイント				
継手取外し工	G50A	153 口		
グロージョイント				
継手取外し工	G80A	2 口		
グロージョイント				
継手取外し工	G100A	45 口		
マルチジョイント				
継手取外し工	100A	1 口		
仮設バルブ撤去工	G50A	10 基		
仮設バルブ撤去工	G100A	2 基		
取出短管撤去工	G50A	9 箇所		
取出短管撤去工	G100A	4 箇所		
仮設消火栓撤去工	単口	1 基		
	20A, 25A			
給水ホース撤去工	14+5=19	19 本		
ねじ込み接合工	φ 20	8 口		
ねじ込み接合工	φ 25	5 口		

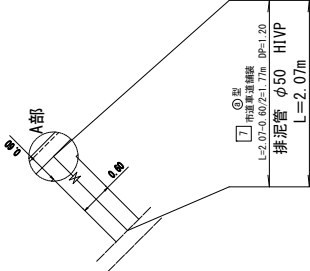
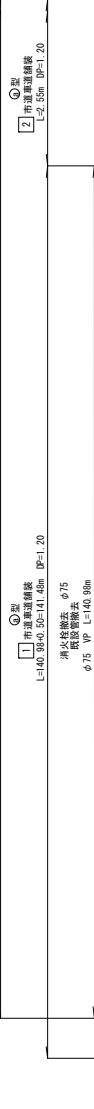
[illegible]

仮設管工 土工事 - 1 調 書		
舗装版切断工	アスファルト舗装版 15cm以下	468.04 m
舗装切断時濁水処理工	5 c m	468.04 m
舗装版取壊し積込工	10 c m以下 バックホウ0.2m ³	187.06 m ²
管路掘削積込工	バックホウ0.2m ³ 級	75.08 m ³
管路掘削積込工	人力施工	0.92 m ³
管路埋戻工	バックホウ0.2m ³ 投入、タンバ締固め、発生土使用	37.78 m ³
管路埋戻工	バックホウ0.2m ³ 投入、タンバ締固め、石灰改良土使用	0.82 m ³
	ダンプトラック4 t 車・4.5km	
改良土運搬工(往復)	バックホウ0.2m ³ 積込	0.82 m ³
	ダンプトラック4 t 車・4.5km	
残土処分工	バックホウ0.2m ³ 積込	37.41 m ³
	ダンプトラック4 t 車・3.0km	
As廃材処分工	バックホウ0.2m ³ 積込	9.36 m ³
	施工幅1.8m未満	
路盤工	(タンバ 締固め) RM-40 t=20cm	93.53 m ²
	施工幅1.8m未満	
路盤工	(タンバ 締固め) RC-40 t=20cm	93.53 m ²
	再生密粒度As:t=5cm:瀝青材なし:車道	
舗装工	人力施工 施工幅1.4m未満	93.53 m ²
	再生密粒度As:t=5cm:PK-3:車道	
舗装工	人力施工 施工幅1.4m未満	93.53 m ²

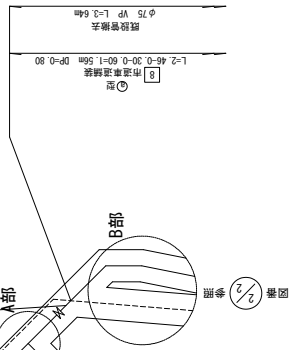
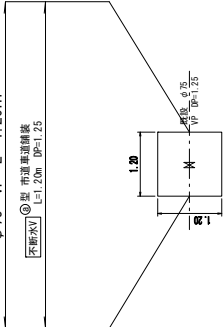
工 驗 試 水 通
書 調

[illegible]

φ75 PE L=146.37m

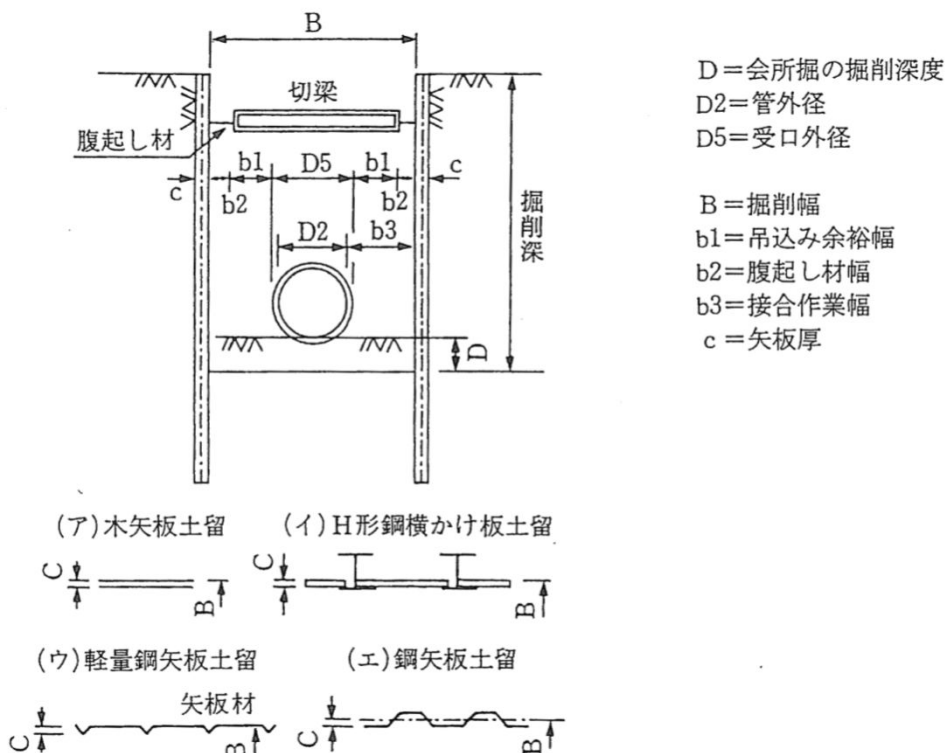


不断水バルブ設置工
φ75 VP L=1.20m



掘削幅の算定

(水道事業実務必携 第2部 2-1-3 より)



○施工場所 $\phi 150$ DIP 布設替え

○設計条件	・管種	ダクタイル鋳鉄管
	・継ぎ手種別	G X 形
	・管外径 (D2)	169.0 mm (管内径 150mm)
	・受口外径 (D5)	242.0 mm
	・吊込み余裕幅 (b1)	50 mm
	・腹起し材幅 (b2)	(矢板種別 なし)
	・接合作業幅 (b3)	175 mm
	・矢板厚 (c)	(矢板形式 なし)

○掘削幅算出 掘削幅は、管の吊込み時と管の接合時の値を求め、大きい方を採用する。
また、1cm未満を切り捨て、5cm単位に切り上げる。

・吊込み時の掘削幅

$$\begin{aligned} \text{掘削幅 (B)} &= \text{受口外径 (D5)} + 2 \times (\text{吊込み余裕幅 (b1)} + \text{土留加算幅 (c+b2)}) \\ &= 242.0 + 2 \times (50 +) \\ &= 342 \div 350 \text{ (mm)} \end{aligned}$$

・接合時の掘削幅

$$\begin{aligned} \text{掘削幅 (B)} &= \text{管外径 (D2)} + 2 \times (\text{接合作業幅 (b3)} + \text{矢板厚 (c)}) \\ &= 169.0 + 2 \times (175 +) \\ &= 519 \div 550 \text{ (mm)} \end{aligned}$$

・最小掘削幅

$$\begin{aligned} \text{最小掘削幅 (B)} &= 60 \text{ cm} + 2 \times \text{土留加算幅 (c+b2)} \\ &= 600.0 + 2 \times () \\ &= 600 \div 600 \text{ (mm)} \end{aligned}$$

○掘削幅の決定

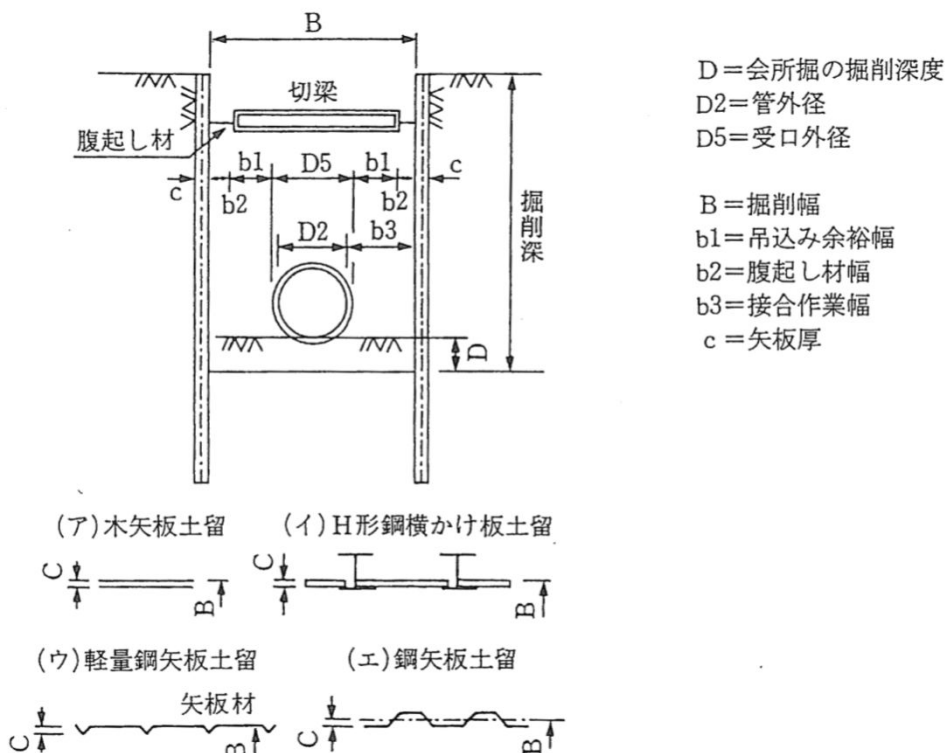
吊込み時の掘削幅	接合時の掘削幅	最小掘削幅
0.35 (m)	0.55 (m)	0.60 (m)

であり、最大値は 0.60 (m)

よって、 $\phi 150$ DIP 布設替え での掘削幅 B は 0.60 m となる。

掘削幅の算定

(水道事業実務必携 第2部 2-1-3 より)



○施工場所 $\phi 100$ DIP 排泥管

○設計条件	・管種	ダクタイル鋳鉄管
	・継ぎ手種別	K形
	・管外径 (D2)	118.0 mm (管内径 100mm)
	・受口外径 (D5)	232.0 mm
	・吊込み余裕幅 (b1)	50 mm
	・腹起し材幅 (b2)	(矢板種別 なし)
	・接合作業幅 (b3)	250 mm
	・矢板厚 (c)	(矢板形式 なし)

○掘削幅算出 掘削幅は、管の吊込み時と管の接合時の値を求め、大きい方を採用する。
また、1cm未満を切り捨て、5cm単位に切り上げる。

・吊込み時の掘削幅

$$\begin{aligned} \text{掘削幅 (B)} &= \text{受口外径 (D5)} + 2 \times (\text{吊込み余裕幅 (b1)} + \text{土留加算幅 (c+b2)}) \\ &= 232.0 + 2 \times (50 +) \\ &= 332 \div 350 \text{ (mm)} \end{aligned}$$

・接合時の掘削幅

$$\begin{aligned} \text{掘削幅 (B)} &= \text{管外径 (D2)} + 2 \times (\text{接合作業幅 (b3)} + \text{矢板厚 (c)}) \\ &= 118.0 + 2 \times (250 +) \\ &= 618 \div 650 \text{ (mm)} \end{aligned}$$

・最小掘削幅

$$\begin{aligned} \text{最小掘削幅 (B)} &= 60 \text{ cm} + 2 \times \text{土留加算幅 (c+b2)} \\ &= 600.0 + 2 \times () \\ &= 600 \div 600 \text{ (mm)} \end{aligned}$$

○掘削幅の決定

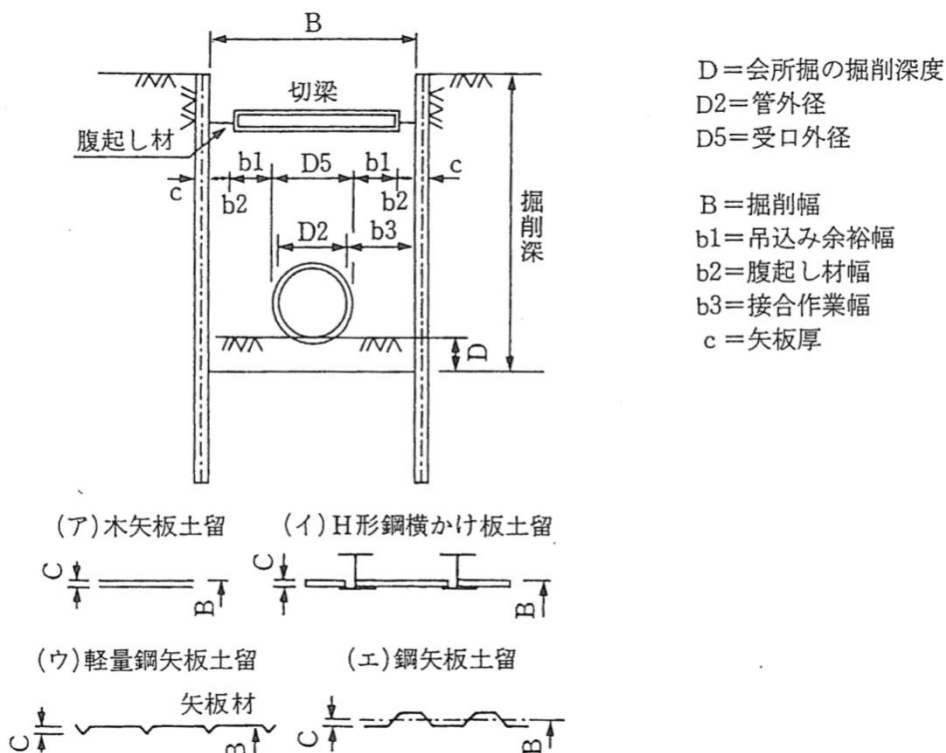
吊込み時の掘削幅	接合時の掘削幅	最小掘削幅
0.35 (m)	0.65 (m)	0.60 (m)

であり、最大値は 0.65 (m)

よって、 $\phi 100$ DIP 排泥管 での掘削幅 B は 0.65 m となる。

掘削幅の算定

(水道事業実務必携 第2部 2-1-3 より)



○施工場所 $\phi 75$ DIP 布設替え

○設計条件	・管種	ダクタイル鋳鉄管
	・継ぎ手種別	G X 形
	・管外径 (D2)	93.0 mm (管内径 75mm)
	・受口外径 (D5)	159.0 mm
	・吊込み余裕幅 (b1)	50 mm
	・腹起し材幅 (b2)	(矢板種別 なし)
	・接合作業幅 (b3)	175 mm
	・矢板厚 (c)	(矢板形式 なし)

○掘削幅算出 掘削幅は、管の吊込み時と管の接合時の値を求め、大きい方を採用する。
また、1cm未満を切り捨て、5cm単位に切り上げる。

・吊込み時の掘削幅

$$\begin{aligned} \text{掘削幅 (B)} &= \text{受口外径 (D5)} + 2 \times (\text{吊込み余裕幅 (b1)} + \text{土留加算幅 (c+b2)}) \\ &= 159.0 + 2 \times (50 +) \\ &= 259 \div 300 \text{ (mm)} \end{aligned}$$

・接合時の掘削幅

$$\begin{aligned} \text{掘削幅 (B)} &= \text{管外径 (D2)} + 2 \times (\text{接合作業幅 (b3)} + \text{矢板厚 (c)}) \\ &= 93.0 + 2 \times (175 +) \\ &= 443 \div 450 \text{ (mm)} \end{aligned}$$

・最小掘削幅

$$\begin{aligned} \text{最小掘削幅 (B)} &= 60 \text{ cm} + 2 \times \text{土留加算幅 (c+b2)} \\ &= 600.0 + 2 \times () \\ &= 600 \div 600 \text{ (mm)} \end{aligned}$$

○掘削幅の決定

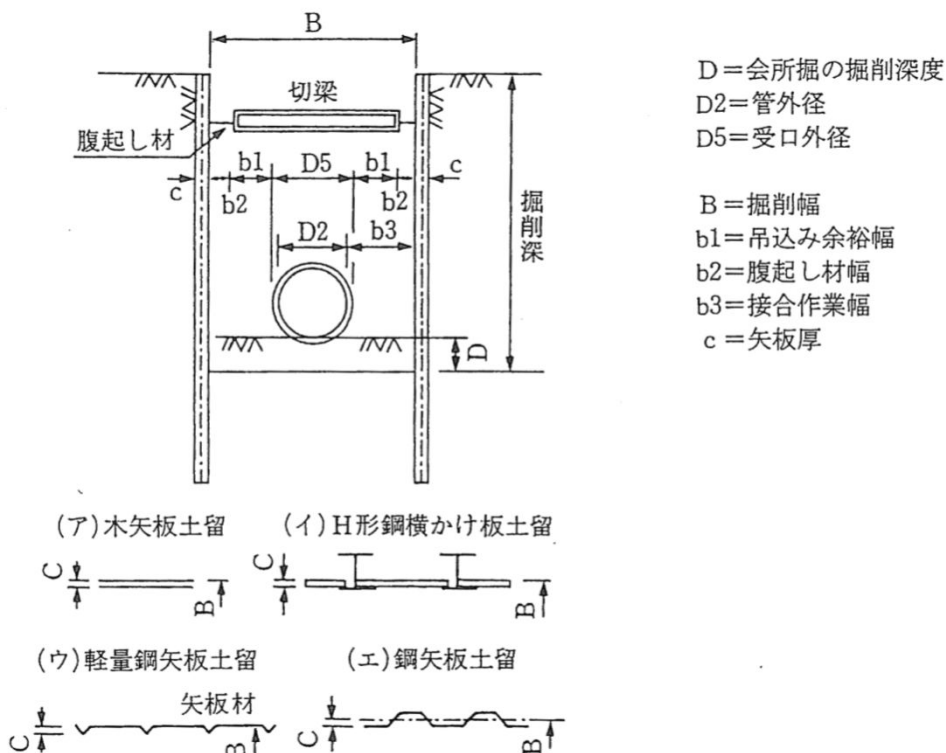
吊込み時の掘削幅	接合時の掘削幅	最小掘削幅
0.30 (m)	0.45 (m)	0.60 (m)

であり、最大値は 0.60 (m)

よって、 $\phi 75$ DIP 布設替え での掘削幅 B は 0.60 m となる。

掘削幅の算定

(水道事業実務必携 第2部 2-1-3 より)



○施工場所 $\phi 75$ PE 布設替え

○設計条件	・管種	ポリエチレン管及び硬質塩化ビニル管
	・継ぎ手種別	溶着及び接着・プッシュオン
	・管外径 (D2)	90.0 mm (管内径 75mm)
	・受口外径 (D5)	114.0 mm
	・吊込み余裕幅 (b1)	50 mm
	・腹起し材幅 (b2)	(矢板種別 なし)
	・接合作業幅 (b3)	100 mm
	・矢板厚 (c)	(矢板形式 なし)

○掘削幅算出 掘削幅は、管の吊込み時と管の接合時の値を求め、大きい方を採用する。
また、1cm未満を切り捨て、5cm単位に切り上げる。

・吊込み時の掘削幅

$$\begin{aligned} \text{掘削幅 (B)} &= \text{受口外径 (D5)} + 2 \times (\text{吊込み余裕幅 (b1)} + \text{土留加算幅 (c+b2)}) \\ &= 114.0 + 2 \times (50 +) \\ &= 214 \div 250 \text{ (mm)} \end{aligned}$$

・接合時の掘削幅

$$\begin{aligned} \text{掘削幅 (B)} &= \text{管外径 (D2)} + 2 \times (\text{接合作業幅 (b3)} + \text{矢板厚 (c)}) \\ &= 90.0 + 2 \times (100 +) \\ &= 290 \div 300 \text{ (mm)} \end{aligned}$$

・最小掘削幅

$$\begin{aligned} \text{最小掘削幅 (B)} &= 60 \text{ cm} + 2 \times \text{土留加算幅 (c+b2)} \\ &= 600.0 + 2 \times () \\ &= 600 \div 600 \text{ (mm)} \end{aligned}$$

○掘削幅の決定

吊込み時の掘削幅	接合時の掘削幅	最小掘削幅
0.25 (m)	0.30 (m)	0.60 (m)

であり、最大値は 0.60 (m)

よって、 $\phi 75$ PE 布設替え での掘削幅 B は 0.60 m となる。

φ 1 5 0 管 布 設 工
計 算 書

切管組合せ表

NO	管種	粉体塗装管 FCD. GX	残管受口数		挿口突部 重量 (GX)	0.220	受口重量		18.8			
			直管 1 本の長さ		5000	口径 φ150		直部単位重量		23.73		
	切 管 組 合 せ						原管形状	残管長				
							有効長	切口数	G	P		
1		GX G 1130 19	G G 1000 21		G 1000 18	G GX 1040 20	GX	GX	830	5		
			Δ				Δ	Δ	Δ			
2		GX G 1260 22	G G 1500 23		G 1000 24	G GX	GX	GX	1240	4		
			Δ				Δ	Δ	3760			
												
												
												
												
												
												
												
												
												
	有効長計	残管長計	合 計	残管挿口突部箇所数 (・ の数)		直管		2本	9			
				残管重量		直管 (受口残)						
				49.12 kg								
GX φ150合計 直管 2本 残管重量 49.12kg												
G 9箇所 切口数 7口												

鑄鉄屑算出

残管重量集計表

(切管組合せ表より)

口径(mm)	重量(kg)				小計
φ 350					
φ 300					
φ 250					
φ 200					
φ 150	49. 12				49. 12
φ 100	42. 70				42. 70
φ 75	35. 36				35. 36
小計	127. 18				127. 18

撤去重量集計

φ 150 延長 26. 77+4. 67=31. 44
 単位重量 21. 97
 $21. 97 \times 31. 44$ 690. 74

φ 100 延長 1. 17
 単位重量 15. 09
 $15. 09 \times 1. 17$ 17. 66

φ 75 延長 9. 45+0. 07=9. 52
 単位重量 11. 73
 $11. 73 \times 9. 52$ 111. 67

弁篋 箇所 2. 00
 単位重量 66. 50
 $2 \times 66. 50$ 133. 00

合計

$127. 18+690. 74+17. 66+111. 67+133. 00$ /1000
 = 1. 08 (t)

塩ビ管屑算出

撤去管重量集計表

口径 (mm)	延長 (m)				小計
φ 350					0.00
φ 300					0.00
φ 250					0.00
φ 200					0.00
φ 150					0.00
φ 100					0.00
φ 75	140.98	3.64			144.62
φ 50					0.00

φ 75 延長 144.62

単位重量 2.20

144.62 × 2.2 =

318.16

合計

318.16 (kg)

体積換算値 350 kg / m³ より

318.16 / 350

=

0.91 (m³)

[illegible]

φ 150 管布設工

項 目	算 式	数 量
a 型 市道車道舗装 布設替 DP = 0.90	$L = \boxed{6} \quad 5.17$ $\text{舗装切断工} \quad L = 5.17 \times 2$ $= 10.34 \quad \text{m}$	5.17 m 10.34 m
b 型 私道車道舗装 布設替 DP = 0.80	$L = \boxed{5} \quad 26.77$ $\text{舗装切断工} \quad L = 26.77 \times 2$ $= 53.54 \quad \text{m}$	26.77 m 53.54 m
b 型 私道車道舗装 新設 DP = 0.80	$L = \boxed{4} \quad 5.31$ $\text{舗装切断工} \quad L = 5.31 \times 2$ $= 10.62 \quad \text{m}$	5.31 m 10.62 m
b 型 私道車道舗装 再掘削 DP = 0.80	$(5.17+26.77+5.31) \div 20$ $= 1.86$	2 箇所

a型 市道車道舗装(DP0.90)布設替		
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
・ 1m当り $\phi 150$		
舗 装 切 断 工	t=15cmまで	10.34 m
舗装切断時濁水処理(5cm)		10.34 m
舗 装 版 破 碎 工	t=10cm以下 $0.60 \times 1.00 =$	0.600 m ²
機 械 掘 削 工	$0.60 \times 1.00 \times 1.020 - \pi / 4 \times 0.169^2 \times 1.00 =$	0.590 m ³
土 留 工 軽 量 鋼 矢 板 建 込 ・ 引 抜 軽 量 支 保 設 置 ・ 撤 去		
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.620 - \pi / 4 \times 0.169^2 \times 1.00 =$	0.350 m ³
残土処分工(余剰分)	$0.59-0.35 =$	0.240 m ³
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05 =$	0.030 m ³
路 盤 工	RM-40 t= 20 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²
	RC-40 t= 20 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²
表 層 工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²

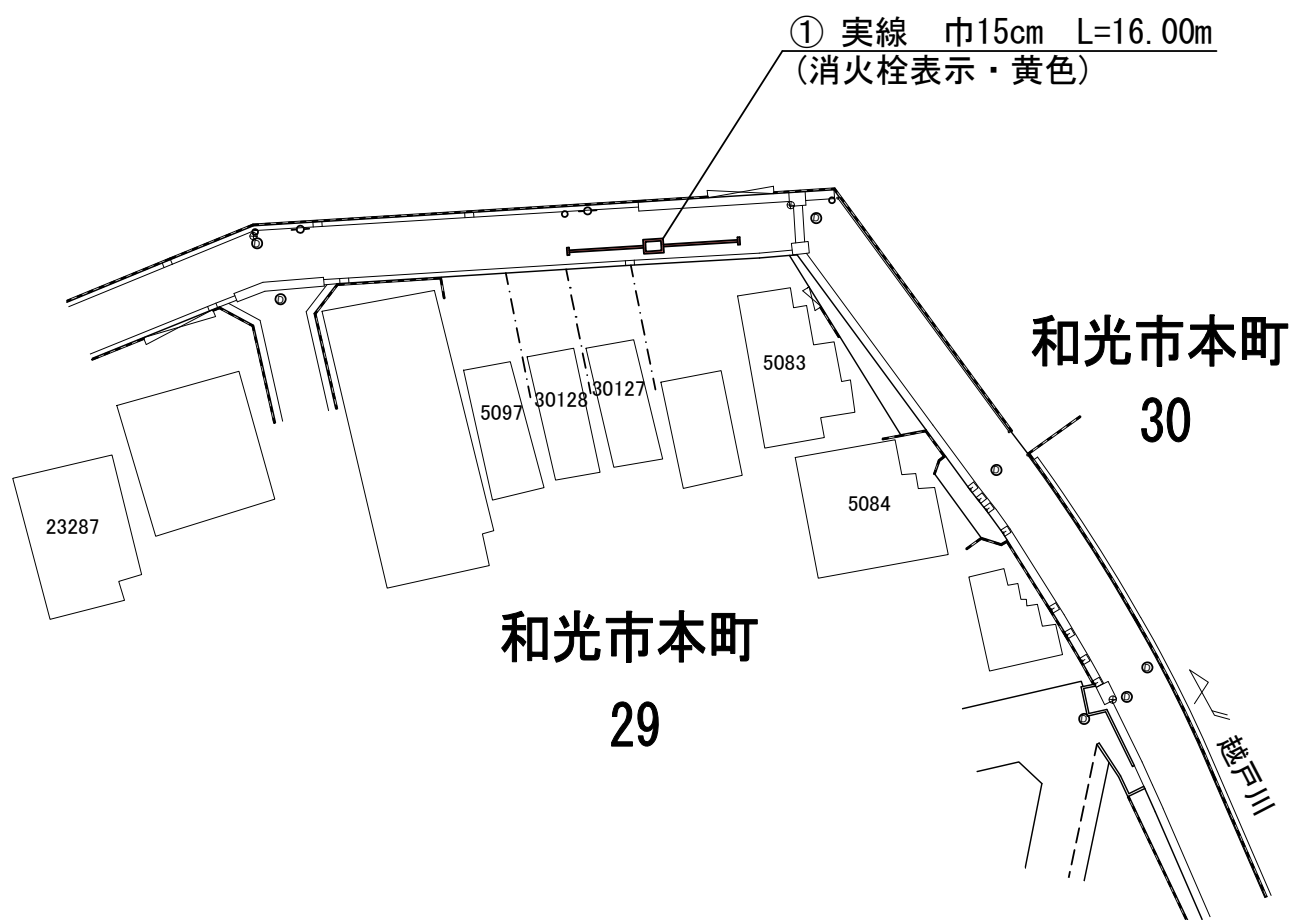
b型 私道車道舗装(DP0.80)布設替		
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
・ 1m当り $\phi 150$		
舗 装 切 断 工	t=15cmまで	53.54 m
舗装切断時濁水処理(5cm)		53.54 m
舗 装 版 破 碎 工	t=10cm以下 $0.60 \times 1.00 =$	0.600 m ²
機 械 掘 削 工	$0.60 \times 1.00 \times 0.920 - \pi / 4 \times 0.169^2 \times 1.00 =$	0.530 m ³
土 留 工 軽 量 鋼 矢 板 建 込 ・ 引 抜 軽 量 支 保 設 置 ・ 撤 去		
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.520 - \pi / 4 \times 0.169^2 \times 1.00 =$	0.290 m ³
残土処分工(余剰分)	$0.53-0.29 =$	0.240 m ³
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05 =$	0.030 m ³
路 盤 工	RM-40 t= 20 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²
	RC-40 t= 20 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²
表 層 工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²

b型 私道車道舗装(DP0.80)新設				
種 別	略 図 及 び 計 算 式			数 量
・ 1m当り $\phi 150$				
舗 装 切 断 工	t=15cmまで			10.62 m
舗装切断時濁水処理(5cm)				10.62 m
舗 装 版 破 碎 工	t=10cm以下	0.60×1.00	=	0.600 m ²
機 械 掘 削 工	$0.60 \times 1.00 \times 0.920$		=	0.552 m ³
土 留 工 軽 量 鋼 矢 板 建 込 ・ 引 抜 軽 量 支 保 設 置 ・ 撤 去				
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.520$	$-\pi / 4 \times 0.169^2 \times 1.00$	=	0.290 m ³
残土処分工(余剰分)		$0.552 - 0.29$	=	0.262 m ³
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05$		=	0.030 m ³
路 盤 工	RM-40 t= 20 cm	0.60×1.00	=	0.60 m ²
	RC-40 t= 20 cm	0.60×1.00	=	0.60 m ²
表 層 工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm	0.60×1.00	=	0.60 m ²

b型 私道車道舗装(DP0.80)再掘削			
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量	
・ 1箇所当り	掘削延長L= 1.15 m	2 箇所	
舗装版破碎工	$t=10\text{cm以下} \quad 0.60 \times 1.15 =$	0.690 m ²	
機械掘削工	$0.60 \times 1.15 \times 0.450 =$	0.311 m ³	
人力掘削工	$0.60 \times 1.15 \times 0.470 - \pi / 4 \times 0.169^2 \times 1.15 =$	0.299 m ³	
土留工 軽量鋼矢板 建込・引抜 軽量支保 設置・撤去			
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.15 \times 0.520 - \pi / 4 \times 0.169^2 \times 1.15 =$	0.333 m ³	
残土処分工(余剰分)	$0.311 + 0.299 - 0.333 =$	0.277 m ³	
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.15 \times 0.05 =$	0.035 m ³	
路盤工	RM-40 $t= 20 \text{ cm} \quad 0.60 \times 1.15 =$	0.69 m ²	
	RC-40 $t= 20 \text{ cm} \quad 0.60 \times 1.15 =$	0.69 m ²	
表層工	再生密粒度As(PK-3) $t= 5 \text{ cm} \quad 0.60 \times 1.15 =$	0.69 m ²	

土工事 (φ 150管布設工) - 5

[illegible]

区 画 線 設 置 工 図

工 設 布 管 5 7 ϕ
計 算 書

切管組合せ表

NO	管種	粉体塗装管 FCD. GX	残管受口数	1		0.080	受口重量		9.2			
			直管 1 本の長さ		4000	口径 $\phi 75$		直部単位重量		11.73		
	切 管 組 合 せ						原管形状		残管長			
							有効長		切口数		G	P
1		S種管 受口残	G G		G GX		GX	GX	2230	3		
			1000 26		770 25		1770		2			
			Δ		Δ							
												
												
												
												
												
												
												
												
	有効長計		残管長計		合 計		残管挿口突部箇所数(・の数)		直管		3	
	1770		2230		4000		残管重量		直管 (受口残)			
							35.36 kg		1本			
GX $\phi 75$ 合計 直管 受口残 1本 残管重量 35.36kg												
G 3箇所 切口数 2口												

土工事 (φ75管布設工) - 1

[illegible]

土工事 (φ75管布設工) - 3

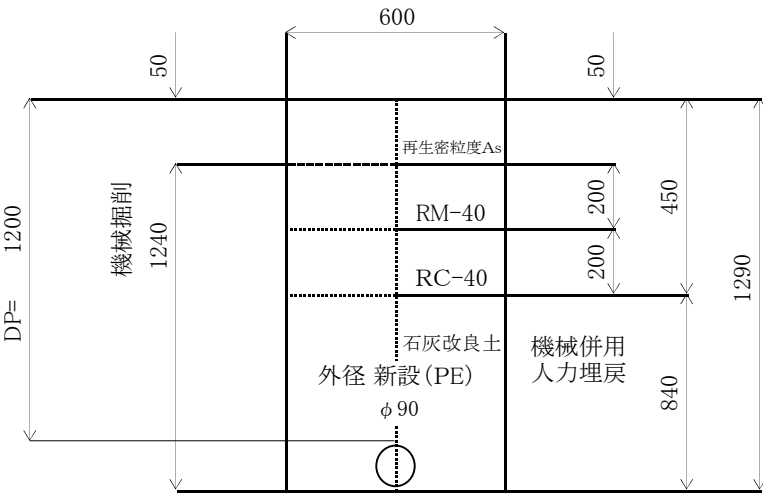
[illegible]

φ75 管布設工

項 目	算 式	数 量
a 型 市道車道舗装 布設替 DP = 1.20	$L = \boxed{1} \quad 141.48$ $\text{舗装切断工} \quad L = 141.48 \times 2$ $= 282.96 \quad \text{m}$	141.48 m 282.96 m
a 型 市道車道舗装 新設 DP = 1.20	$L = \boxed{2} \quad 2.55$ $\text{舗装切断工} \quad L = 2.55 \times 2$ $= 5.10 \quad \text{m}$	2.55 m 5.10 m
a 型 市道車道舗装 撤去 DP = 0.80	$L = \boxed{8} \quad 1.56$ $\text{舗装切断工} \quad L = 1.56 \times 2$ $= 3.12 \quad \text{m}$	1.56 m 3.12 m
b 型 私道車道舗装 布設替 DP = 0.80	$L = \boxed{12} \quad 0.57$ $\text{舗装切断工} \quad L = 0.57 \times 2$ $= 1.14 \quad \text{m}$	0.57 m 1.14 m
b 型 私道車道舗装 新設(DIP) DP = 0.80	$L = \boxed{11} \quad 1.87$ $\text{舗装切断工} \quad L = 1.87 \times 2$ $= 3.74 \quad \text{m}$	1.87 m 3.74 m
b 型 私道車道舗装 新設(PE) DP = 0.80	$L = \boxed{3} \quad 2.84$ $\text{舗装切断工} \quad L = 2.84 \times 2$ $= 5.68 \quad \text{m}$	2.84 m 5.68 m
b 型 私道車道舗装 撤去(DIP) DP = 0.80	$L = \boxed{10} \quad 8.85$ $\text{舗装切断工} \quad L = 8.85 \times 2$ $= 17.70 \quad \text{m}$	8.85 m 17.70 m

φ 75 管布設工

項 目	算 式	数 量
b 型 私道車道舗装 撤去 (VP) DP = 0.80	$L = 9 \times 1.18$ $\text{舗装切断工 } L = 1.18 \times 2$ $= 2.36 \text{ m}$	1.18 m 2.36 m
a 型 市道車道舗装 再掘削 DP = 1.20	$(141.48+2.55+0.57+2.17+2.84) \div 20$ $= 7.48$	8 箇所

a型 市道車道舗装 (DP1.20) 布設替		
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
・ 1m当り $\phi 75$	 ※撤去は$\phi 75$(外径89)の塩ビ管	
舗 装 切 断 工	t=15cmまで	282.96 m
舗装切断時濁水処理(5cm)		282.96 m
舗 装 版 破 碎 工	t=10cm以下 $0.60 \times 1.00 =$	0.600 m ²
機 械 掘 削 工	$0.60 \times 1.00 \times 1.240 - \pi / 4 \times 0.089^2 \times 1.00 =$	0.738 m ³
土 留 工 軽 量 鋼 矢 板 建 込 ・ 引 抜		
軽 量 支 保 設 置 ・ 撤 去		
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.840 - \pi / 4 \times 0.090^2 \times 1.00 =$	0.498 m ³
残土処分工(余剰分)	$0.738 - 0.498 =$	0.240 m ³
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05 =$	0.030 m ³
路 盤 工	RM-40 t= 20 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²
	RC-40 t= 20 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²
表 層 工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²

a型 市道車道舗装 (DP1.20) 新設			
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量	
・ 1m当り $\phi 75$			
舗 装 切 断 工	t=15cmまで	5.10 m	
舗装切断時濁水処理(5cm)		5.10 m	
舗 装 版 破 碎 工	t=10cm以下 0.60×1.00	$= 0.600 \text{ m}^2$	
機 械 掘 削 工	$0.60 \times 1.00 \times 1.240$	$= 0.744 \text{ m}^3$	
土 留 工 軽 量 鋼 矢 板 建 込 ・ 引 抜			
軽 量 支 保 設 置 ・ 撤 去			
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.840 - \pi / 4 \times 0.090^2 \times 1.00 =$	0.498 m^3	
残土処分工(余剰分)	$0.744 - 0.498$	$= 0.246 \text{ m}^3$	
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05$	$= 0.030 \text{ m}^3$	
路 盤 工	RM-40 t= 20 cm 0.60×1.00	$= 0.60 \text{ m}^2$	
	RC-40 t= 20 cm 0.60×1.00	$= 0.60 \text{ m}^2$	
表 層 工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm 0.60×1.00	$= 0.60 \text{ m}^2$	

a型 市道車道舗装 (DP0.80) 撤去		
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
・ 1m当り $\phi 75$		
舗 装 切 断 工	t=15cmまで	3.12 m
舗装切断時濁水処理(5cm)		3.12 m
舗 装 版 破 碎 工	t=10cm以下 $0.60 \times 1.00 =$	0.600 m ²
機 械 掘 削 工	$0.60 \times 1.00 \times 0.840 - \pi / 4 \times 0.089^2 \times 1.00 =$	0.498 m ³
土 留 工 軽 量 鋼 矢 板 建 込 ・ 引 抜		
軽 量 支 保 設 置 ・ 撤 去		
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.440 =$	0.264 m ³
残土処分工(余剰分)	$0.498 - 0.264 =$	0.234 m ³
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05 =$	0.030 m ³
路 盤 工	RM-40 t= 20 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²
	RC-40 t= 20 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²
表 層 工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²

b型 私道車道舗装 (DP0.80) 布設替		
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
・ 1m当り $\phi 75$	※撤去は$\phi 75$(外径89)の塩ビ管	
舗装切断工	$t=15\text{cm}$ まで	1.14 m
舗装切断時濁水処理(5cm)		1.14 m
舗装版破碎工	$t=10\text{cm}$ 以下 $0.60 \times 1.00 =$	0.600 m^2
機械掘削工	$0.60 \times 1.00 \times 0.840 - \pi / 4 \times 0.089^2 \times 1.00 =$	0.498 m^3
土留工 軽量鋼矢板 建込・引抜		
軽量支保 設置・撤去		
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.440 - \pi / 4 \times 0.090^2 \times 1.00 =$	0.258 m^3
残土処分工(余剰分)	$0.498 - 0.258 =$	0.240 m^3
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05 =$	0.030 m^3
路盤工	RM-40 $t=20\text{ cm}$ $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m^2
	RC-40 $t=20\text{ cm}$ $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m^2
表層工	再生密粒度As(PK-3) $t=5\text{ cm}$ $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m^2

b型 私道車道舗装 (DP0.80) 新設(DIP)			
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量	
・ 1m当り $\phi 75$			
舗 装 切 断 工	t=15cmまで	3.74 m	
舗装切断時濁水処理(5cm)		3.74 m	
舗 装 版 破 碎 工	t=10cm以下 0.60×1.00	= 0.600 m ²	
機 械 掘 削 工	$0.60 \times 1.00 \times 0.840$	= 0.504 m ³	
土 留 工 軽 量 鋼 矢 板 建 込 ・ 引 抜			
軽 量 支 保 設 置 ・ 撤 去			
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.440 - \pi / 4 \times 0.093^2 \times 1.00 =$	0.257 m ³	
残土処分工(余剰分)	$0.504 - 0.257$	= 0.247 m ³	
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05$	= 0.030 m ³	
路 盤 工	RM-40 t= 20 cm 0.60×1.00	= 0.60 m ²	
	RC-40 t= 20 cm 0.60×1.00	= 0.60 m ²	
表 層 工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm 0.60×1.00	= 0.60 m ²	

b型 私道車道舗装 (DP0.80) 新設(PE)			
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量	
・ 1m当り $\phi 75$			
舗 装 切 断 工	t=15cmまで	5.68 m	
舗装切断時濁水処理(5cm)		5.68 m	
舗 装 版 破 碎 工	t=10cm以下 0.60×1.00	$= 0.600 \text{ m}^2$	
機 械 掘 削 工	$0.60 \times 1.00 \times 0.840$	$= 0.504 \text{ m}^3$	
土 留 工 軽 量 鋼 矢 板 建 込 ・ 引 抜			
軽 量 支 保 設 置 ・ 撤 去			
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.440 - \pi / 4 \times 0.090^2 \times 1.00 =$	0.258 m^3	
残土処分工(余剰分)	$0.504 - 0.258$	$= 0.246 \text{ m}^3$	
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05$	$= 0.030 \text{ m}^3$	
路 盤 工	RM-40 t= 20 cm 0.60×1.00	$= 0.60 \text{ m}^2$	
	RC-40 t= 20 cm 0.60×1.00	$= 0.60 \text{ m}^2$	
表 層 工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm 0.60×1.00	$= 0.60 \text{ m}^2$	

b型 私道車道舗装 (DP0.80) 撤去(DIP)		
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
・ 1m当り $\phi 75$		
舗 装 切 断 工	t=15cmまで	17.70 m
舗装切断時濁水処理(5cm)		17.70 m
舗 装 版 破 碎 工	t=10cm以下 $0.60 \times 1.00 =$	0.600 m ²
機 械 掘 削 工	$0.60 \times 1.00 \times 0.840 - \pi / 4 \times 0.093^2 \times 1.00 =$	0.497 m ³
土 留 工 軽 量 鋼 矢 板 建 込 ・ 引 抜		
軽 量 支 保 設 置 ・ 撤 去		
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.440 =$	0.264 m ³
残土処分工(余剰分)	$0.497 - 0.264 =$	0.233 m ³
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05 =$	0.030 m ³
路 盤 工	RM-40 t= 20 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²
	RC-40 t= 20 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²
表 層 工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²

b型 私道車道舗装 (DP0.80) 撤去(VP)		
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
・ 1m当り $\phi 75$		
舗装切断工	t=15cmまで	2.36 m
舗装切断時濁水処理(5cm)		2.36 m
舗装版破碎工	t=10cm以下 $0.60 \times 1.00 =$	0.600 m ²
機械掘削工	$0.60 \times 1.00 \times 0.840 - \pi / 4 \times 0.089^2 \times 1.00 =$	0.498 m ³
土留工 軽量鋼矢板 建込・引抜		
軽量支保 設置・撤去		
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.440 =$	0.264 m ³
残土処分工(余剰分)	$0.498 - 0.264 =$	0.234 m ³
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05 =$	0.030 m ³
路盤工	RM-40 t= 20 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²
	RC-40 t= 20 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²
表層工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm $0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²

a型 市道車道舗装 (DP1.20)再掘削			
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量	
・ 1m当り $\phi 90$	掘削延長L= 1.00 m	8箇所	
舗装版破碎工	$t=10\text{cm以下} \quad 0.60 \times 1.00 =$	0.600 m ²	
機械掘削工	$0.60 \times 1.00 \times 0.850 =$	0.510 m ³	
人力掘削工	$0.60 \times 1.00 \times 0.390 - \pi / 4 \times 0.090^2 \times 1.00 =$	0.228 m ³	
土留工 軽量鋼矢板 建込・引抜 軽量支保 設置・撤去			
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.840 - \pi / 4 \times 0.090^2 \times 1.00 =$	0.498 m ³	
残土処分工(余剰分)	$0.51+0.228-0.498 =$	0.240 m ³	
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05 =$	0.030 m ³	
路盤工	RM-40 $t= 20 \text{ cm} \quad 0.60 \times 1.00 =$ RC-40 $t= 20 \text{ cm} \quad 0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ² 0.60 m ²	
表層工	再生密粒度As(PK-3) $t= 5 \text{ cm} \quad 0.60 \times 1.00 =$	0.60 m ²	

a型 市道車道舗装 (DP1.25) 不断水			
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量	
・ 1m当り $\phi 75$			
舗 装 切 断 工	$t=15\text{cm}$ まで (1.20 + 1.20) $\times$ 2 =	4.80 m	
舗装切断時濁水処理(5cm)		4.80 m	
舗 装 版 破 碎 工	$t=10\text{cm}$ 以下 1.20 $\times$ 1.20 =	1.440 m ²	
機 械 掘 削 工	1.20 $\times$ 1.20 $\times$ 0.900 =	1.296 m ³	
人 力 掘 削 工	1.20 $\times$ 1.20 $\times$ 0.390 + 0.30 $\times$ 1.20 $\times$ 0.20 - $\pi/4 \times 0.089^2 \times 1.20$	0.626 m ³	
土 留 工			
軽 量 鋼 矢 板			
建 込 ・ 引 抜			
軽 量 支 保			
設 置 ・ 撤 去			
埋戻し工(石灰改良土)	1.20 $\times$ 1.20 $\times$ 0.890 + 0.30 $\times$ 1.20 $\times$ 0.20 - $\pi/4 \times 0.089^2 \times 1.20$ =	1.346 m ³	
残土処分工(余剰分)	1.296+0.626-1.346 =	0.576 m ³	
アスファルト処分工	1.20 $\times$ 1.20 $\times$ 0.05 =	0.072 m ³	
路 盤 工	RM-40 $t=20\text{ cm}$ 1.20 $\times$ 1.20 =	1.44 m ²	
	RC-40 $t=20\text{ cm}$ 1.20 $\times$ 1.20 =	1.44 m ²	
表 層 工	再生密粒度As(PK-3) $t=5\text{ cm}$ 1.20 $\times$ 1.20 =	1.44 m ²	

φ 1 0 0 排 泥 管 工
計 算 書

切管組合せ表

NO	管種	粉体塗装管 FCD. K	残管受口数	1			受口重量		6.68			
			直管 1 本の長さ		4000	口径 ϕ 100		直部単位重量		15.09		
	切 管 組 合 せ						原管形状		残管長			
							有効長		切口数		G	P
1	3種管 	1170 27 Δ				K	K	2830				
						1170		1				
												
												
												
												
												
												
												
												
												
												
	有効長計	残管長計	合 計	残管挿口突部箇所数(・の数)		直管		1本				
				残管重量								
				42.70 kg								
K ϕ 100合計		直管	1本				残管重量		42.70kg			
							切口数		1口			

φ 75 管布設工

[illegible]

a型 市道車道舗装 (DP0.20) 布設替		
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
・ 1m当り $\phi 100$		
舗装切断工	t=15cmまで	3.34 m
舗装切断時濁水処理(5cm)		3.34 m
舗装版破碎工	t=10cm以下 $0.65 \times 1.00 =$	0.650 m ²
機械掘削工	$0.65 \times 1.00 \times 0.270 - \pi / 4 \times 0.118^2 \times 1.00 =$	0.165 m ³
土留工 軽量鋼矢板 建込・引抜		
軽量支保 設置・撤去		
残土処分工(余剰分)	$0.165 =$	0.165 m ³
アスファルト処分工	$0.65 \times 1.00 \times 0.05 =$	0.033 m ³
路盤工	RM-40 t= 20 cm $0.65 \times 1.00 =$	0.65 m ²
	RC-40 t= 7 cm $0.65 \times 1.00 =$	0.65 m ²
表層工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm $0.65 \times 1.00 =$	0.65 m ²

φ 5 0 排 泥 管 工
計 算 書

土工事 (φ 50排泥管工) - 1

計 算 書									
種 別	単 位	aDP=1.20 新設							合 計
土工事									
	m	1.77							
t=15cmまで 舗装切断工									
	m	3.54							3.54
舗装切断時 濁水处理(5cm)									
	m	3.54							3.54
t≤10cm 舗装版破碎工		0.600							
	m ²	1.06							1.06
バックホウ0.2m ³ 掘削積込工		0.726							
	m ³	1.29							1.29
人力掘削									
	m ³								
バックホウ0.2m ³ 石灰改良土埋戻工		0.483							
	m ³	0.85							0.85
石灰改良土運搬工	m ³	0.85							0.85
残土処分工 (余剰分)		0.243							
	m ³	0.43							0.43
4t車L=3.0km アスファルト処分工		0.030							
	m ³	0.05							0.05

φ 50 排泥管工

[illegible]

a型 市道車道舗装(DP1.20)新設		
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
・ 1m当り $\phi 60$		
舗 装 切 断 工	t=15cmまで	3.54 m
舗装切断時濁水処理(12cm)		3.54 m
舗 装 版 破 碎 工	t=10cm以下 0.60×1.00	$= 0.600 \text{ m}^2$
機 械 掘 削 工	$0.60 \times 1.00 \times 1.210$	$= 0.726 \text{ m}^3$
土 留 工 軽 量 鋼 矢 板 建 込 ・ 引 抜		
軽 量 支 保 設 置 ・ 撤 去		
埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 1.00 \times 0.810 - \pi / 4 \times 0.060^2 \times 1.00 =$	0.483 m^3
残土処分工(余剰分)	$0.726 - 0.483$	$= 0.243 \text{ m}^3$
アスファルト処分工	$0.60 \times 1.00 \times 0.05$	$= 0.030 \text{ m}^3$
路 盤 工	RM-40 t= 20 cm 0.60×1.00	$= 0.60 \text{ m}^2$
	RC-40 t= 20 cm 0.60×1.00	$= 0.60 \text{ m}^2$
表 層 工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm 0.60×1.00	$= 0.60 \text{ m}^2$

消 火 栓 設 置 撤 去 工
計 算 書

鑄鉄屑算出

撤去重量集計

地下式単口消火栓	個数	1	
単位重量	28.00		
	1.00×28.00		28.00
補修弁	個数	1	
単位重量	19.00		
	1.00×19.00		19.00
フランジ短管 $\phi 75 \times H150$	個数	1	
単位重量	9.96		
	1.00×9.96		9.96
フランジ短管 $\phi 75 \times H250$	個数	1	
単位重量	11.60		
	1.00×11.60		11.60
消火栓蓋	個数	1	
単位重量	71.00		
	1.00×71.00		71.00

合計

$$28.00 + 19.00 + 9.96 + 11.60 + 71.00 = 0.14 \text{ (t)} \quad /1000$$

給水管切替工
計算書

給水管切替工－φ150			計 算 書	
材 料				
H I V P直管	φ 25×4. 000		24. 1	m
	φ 30×4. 000		0. 0	m
	φ 40×4. 000		0. 3	m
	φ 50×4. 000		0. 3	m
サドル分水栓	φ 150×φ 25 (D I P用)		3	個
	φ 150×φ 30 (D I P用)		0	個
	φ 150×φ 40 (D I P用)		1	個
	φ 150×φ 50 (D I P用)		1	個
分水栓継手	φ 25		3	個
	(ユニオンソケット含む) φ 30		0	個
	(カプナット・パッキン含む) φ 40		1	個
	φ 50		1	個
H I ソケット	φ 25		8	個
	φ 30		0	個
	φ 40		2	個
	φ 50		2	個
H I 径違いソケット	φ 25×φ 13		1	個
	φ 25×φ 20		1	個
H I エルボ	φ 25		10	個
	φ 30		0	個
	φ 40		0	個
	φ 50		0	個
密着コア	φ 25		3	個
	φ 30		0	個
	φ 40		1	個
	φ 50		1	個

給水管切替工－φ75			計 算 書		
材 料					
H I V P直管	φ 25×4. 000		14. 4	m	
	φ 30×4. 000		0. 0	m	
	φ 40×4. 000		0. 0	m	
	φ 50×4. 000		0. 0	m	
サドル分水栓	φ 75× φ 25 (P E用)		9	個	
	φ 75× φ 30 (P E用)		0	個	
	φ 75× φ 40 (P E用)		0	個	
	φ 75× φ 50 (P E用)		0	個	
分水栓継手	φ 25		9	個	
(ユニオンソケット含む)	φ 30		0	個	
(カプナット・パッキン含む)	φ 40		0	個	
	φ 50		0	個	
H I ソケット	φ 25		13	個	
	φ 30		0	個	
	φ 40		0	個	
	φ 50		0	個	
H I 径違いソケット	φ 25× φ 13		0	個	
	φ 25× φ 20		5	個	
H I エルボ	φ 25		12	個	
	φ 30		0	個	
	φ 40		0	個	
	φ 50		0	個	

[illegible]

土工事（給水管）-1

[illegible]

土工事（給水管）－2

項 目	算 式	数 量
a 型 市道車道舗装 φ 150 DP=0.90 取出し部 3 箇所 引込部 1 箇所	引込部 $L = 21.9 - 0.6/2 \times 1$	21.60 m
a 型 市道車道舗装 φ 75 DP=1.20 取出し部 9 箇所 引込部 6 箇所	引込部 $L = (1.3 + 1.3 + 1.3 + 1.6 + 3 + 3) - 0.6/2 \times 6$	9.70 m
b 型 市道車道舗装 φ 150 DP=0.80 取出し部 2 箇所 引込部 1 箇所	引込部 $L = 1.8 - 0.6/2 \times 1$	1.50 m

φ 150取出し部 (DP=0.90) - a型土工

種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
	給水栓数 3 か所	
舗装切断工	t=15cmまで $0.60 \times 2 \times 3 =$	3.60 m
舗装切断時濁水処理(6cm)		3.60 m
舗装版破碎工	t≤10cm $(0.60 \times 1.00) \times 3 =$	1.800 m ²
機械掘削工	$(0.60 \times 1.00 \times 0.55) \times 3 =$	0.990 m ³
人力掘削工	$(0.60 \times 1.00 \times 0.470 - \pi/4 \times 0.169^2 \times 1.00) \times 3 =$	0.779 m ³
土留工 軽量鋼矢板 建込・引抜		
軽量支保 設置・撤去 埋戻し工(石灰改良土)	$(0.60 \times 1.00 \times 0.620 - \pi/4 \times 0.169^2 \times 1.00) \times 3 =$	1.049 m ³
残土処分工(余剰分)	$0.99+0.779-1.049 =$	0.720 m ³
アスファルト処分工	$(0.60 \times 1.00 \times 0.05) \times 3 =$	0.090 m ³
路盤工	RM-40 t= 20 cm $(0.60 \times 1.00) \times 3 =$	1.80 m ²
	RC-40 t= 20 cm $(0.60 \times 1.00) \times 3 =$	1.80 m ²
表層工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm $(0.60 \times 1.00) \times 3 =$	1.80 m ²

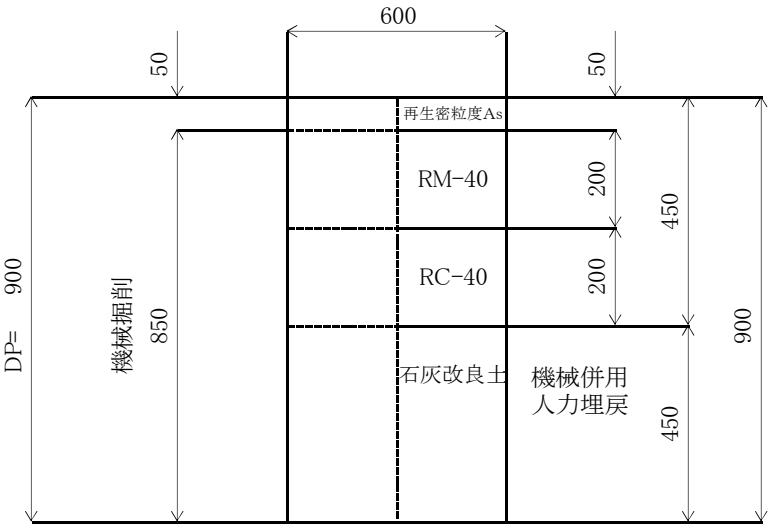
φ 75 取出し部 (DP=1.20) - a型土工

種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
	給水栓数 9 か所	
舗装切断工	$t=15\text{cm}$ まで $0.60 \times 2 \times 9 =$	10.80 m
舗装切断時濁水処理(6cm)		10.80 m
舗装版破碎工	$t \leq 10\text{cm}$ $(0.60 \times 1.00) \times 9 =$	5.400 m ²
機械掘削工	$(0.60 \times 1.00 \times 0.85) \times 9 =$	4.590 m ³
人力掘削工	$(0.60 \times 1.00 \times 0.390 - \pi/4 \times 0.090^2 \times 1.00) \times 9 =$	2.049 m ³
土留工 軽量鋼矢板 建込・引抜		
軽量支保 設置・撤去 埋戻し工(石灰改良土)	$(0.60 \times 1.00 \times 0.840 - \pi/4 \times 0.090^2 \times 1.00) \times 9 =$	4.479 m ³
残土処分工(余剰分)	$4.59+2.049-4.479 =$	2.160 m ³
アスファルト処分工	$(0.60 \times 1.00 \times 0.05) \times 9 =$	0.270 m ³
路盤工	RM-40 $t=20\text{ cm}$ $(0.60 \times 1.00) \times 9 =$	5.40 m ²
	RC-40 $t=20\text{ cm}$ $(0.60 \times 1.00) \times 9 =$	5.40 m ²
表層工	再生密粒度As(PK-3) $t=5\text{ cm}$ $(0.60 \times 1.00) \times 9 =$	5.40 m ²

φ 150取出し部 (DP=0.80) - b型土工

種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
	給水栓数 2 か所	
舗装切断工	t=15cmまで $0.60 \times 2 \times 2 =$	2.40 m
舗装切断時濁水処理(6cm)		2.40 m
舗装版破碎工	$t \leq 10\text{cm} \quad (0.60 \times 1.00) \times 2 =$	1.200 m ²
機械掘削工	$(0.60 \times 1.00 \times 0.45) \times 2 =$	0.540 m ³
人力掘削工	$(0.60 \times 1.00 \times 0.470 - \pi/4 \times 0.169^2 \times 1.00) \times 2 =$	0.519 m ³
土留工 軽量鋼矢板 建込・引抜		
軽量支保 設置・撤去 埋戻し工(石灰改良土)	$(0.60 \times 1.00 \times 0.520 - \pi/4 \times 0.169^2 \times 1.00) \times 2 =$	0.579 m ³
残土処分工(余剰分)	$0.54+0.519-0.579 =$	0.480 m ³
アスファルト処分工	$(0.60 \times 1.00 \times 0.05) \times 2 =$	0.060 m ³
路盤工	RM-40 t= 20 cm $(0.60 \times 1.00) \times 2 =$	1.20 m ²
	RC-40 t= 20 cm $(0.60 \times 1.00) \times 2 =$	1.20 m ²
表層工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm $(0.60 \times 1.00) \times 2 =$	1.20 m ²

φ 150 引 込 部 (DP=0.90) - a型土工

種 別	略 図 及 び 計 算 式				数 量			
	 掘削延長 21.60 m							
舗 装 切 断 工	t=15cmまで	21.60	×	2	=	43.20 m		
舗装切断時濁水処理(6cm)						43.20 m		
舗 装 版 破 碎 工	t≦10cm	0.60	×	21.60	=	12.960 m ²		
機 械 掘 削 工		0.60	×	0.85	×	21.60	=	11.016 m ³
人 力 掘 削 工								
土 留 工								
軽 量 鋼 矢 板								
建 込 ・ 引 抜								
軽 量 支 保								
設 置 ・ 撤 去								
埋戻し工(石灰改良土)		0.60	×	0.45	×	21.60	=	5.832 m ³
残土処分工(余剰分)		11.016	-	5.832	=	5.184 m ³		
アスファルト処分工		0.60	×	0.05	×	21.60	=	0.648 m ³
路 盤 工	RM-40	t= 20 cm	0.60	×	21.60	=	12.96 m ²	
	RC-40	t= 20 cm	0.60	×	21.60	=	12.96 m ²	
表 層 工	再生密粒度As(PK-3)	t= 5 cm	0.60	×	21.60	=	12.96 m ²	

φ 75 引込部 (DP=1.20) - a型土工

種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
	掘削延長 9.70 m	
舗装切断工	t=15cmまで $9.7 \times 2 =$	19.40 m
舗装切断時濁水処理(6cm)		19.40 m
舗装版破碎工	$t \leq 10\text{cm} \quad 0.60 \times 9.70 =$	5.820 m ²
機械掘削工	$0.60 \times 1.15 \times 9.70 =$	6.693 m ³
人力掘削工		
土留工 軽量鋼矢板 建込・引抜		
軽量支保 設置・撤去 埋戻し工(石灰改良土)	$0.60 \times 0.75 \times 9.70 =$	4.365 m ³
残土処分工(余剰分)	$6.693 - 4.365 =$	2.328 m ³
アスファルト処分工	$0.60 \times 0.05 \times 9.70 =$	0.291 m ³
路盤工	RM-40 $t = 20\text{ cm} \quad 0.60 \times 9.70 =$	5.82 m ²
	RC-40 $t = 20\text{ cm} \quad 0.60 \times 9.70 =$	5.82 m ²
表層工	再生密粒度As(PK-3) $t = 5\text{ cm} \quad 0.60 \times 9.70 =$	5.82 m ²

φ 150 引込部(DP=0.80)－b型土工				
種 別	略 図 及 び 計 算 式			数 量
	掘削延長 1.50 m			
舗装切断工	t=15cmまで	1.50 × 2	=	3.00 m
舗装切断時濁水処理(6cm)				3.00 m
舗装版破碎工	t≤10cm	0.60 × 1.50	=	0.900 m ²
機械掘削工		0.60 × 0.75 × 1.50	=	0.675 m ³
人力掘削工				
土留工				
軽量鋼矢板				
建込・引抜				
軽量支保				
設置・撤去				
埋戻し工(石灰改良土)		0.60 × 0.35 × 1.50	=	0.315 m ³
残土処分工(余剰分)		0.675-0.315	=	0.360 m ³
アスファルト処分工		0.60 × 0.05 × 1.50	=	0.045 m ³
路盤工	RM-40 t= 20 cm	0.60 × 1.50	=	0.90 m ²
	RC-40 t= 20 cm	0.60 × 1.50	=	0.90 m ²
表層工	再生密粒度As(PK-3) t= 5 cm	0.60 × 1.50	=	0.90 m ²

工 置 設 管 設 仮
計 算 書

土工事（仮設管）－1

計算書							
種 別	仮設管分岐 φ 75×50a	仮設管分岐 φ 75×50b	仮設管 100－a	仮設管 100－b	仮設管 50－a	仮設管 50－b	小計①
t=15cmまで							
舗装切断工	3.20	3.20	24.62	63.80	286.08	26.74	407.64 m
舗装切断時							
濁水処理(5 c m)	3.20	3.20	24.62	63.80	286.08	26.74	407.64 m
t=10cm以下							
舗装版破碎工	1.20	1.20	9.85	25.52	114.43	10.70	162.90 m ²
バックホウ 0.2m3							
機械掘削工	1.08	0.60	3.81	9.88	45.77	4.28	65.42 m ³
人力掘削工	0.46	0.46					0.92 m ³
バックホウ 0.2m3							
発生材埋戻工	0.77	0.53	1.84	4.78	22.89	2.14	32.95 m ³
バックホウ 0.2m3							
石灰改良土埋戻工	0.53	0.29					0.82 m ³
改良土運搬工	0.53	0.29					0.82 m ³
残土処分工(余剰分)	0.24	0.24	1.97	5.10	22.89	2.14	32.58 m ³
4t車 L=3.0km							
アスファルト処分工	0.06	0.06	0.49	1.28	5.72	0.54	8.15 m ³

土工事（仮設管）－3

計算書							
種 別	仮給水管 a	仮給水管 b				小計②	合計
t=15cmまで							
舗装切断工	58.40	2.00				60.40	468.04 m
舗装切断時							
濁水処理(5 c m)	58.40	2.00				60.40	468.04 m
t=10cm以下							
舗装版破碎工	23.36	0.80				24.16	187.06 m ²
バックホウ 0.2m3							
機械掘削工	9.34	0.32				9.66	75.08 m ³
人力掘削工							0.92 m ³
バックホウ 0.2m3							
発生材埋戻工	4.67	0.16				4.83	37.78 m ³
バックホウ 0.2m3							
石灰改良土埋戻工							0.82 m ³
改良土運搬工							0.82 m ³
残土処分工(余剰分)	4.67	0.16				4.83	37.41 m ³
4t車 L=3.0km							
アスファルト処分工	1.17	0.04				1.21	9.36 m ³

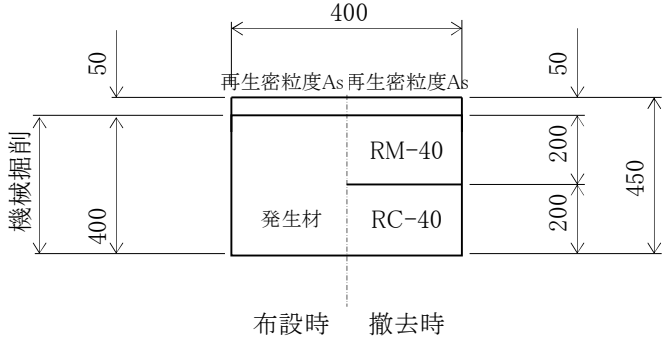
仮設分岐(φ75×50)－a部土工		
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
	仮設分水栓取出数 1 箇所 (布設撤去で 2 回掘削)	
舗装切断工	$t=15\text{cm}$ まで (0.60 + 1.00) × 2 × 1 =	3.20 m
舗装切断時濁水処理(5cm)		3.20 m
舗装版破碎工	$t=10\text{cm}$ 以下 (0.60 × 1.00) × 2 =	1.200 m ²
機械掘削工	(0.60 × 1.00 × 0.90) × 2 =	1.080 m ³
人力掘削工	(0.60 × 1.00 × 0.39 - $\pi/4 \times 0.089^2 \times 1.00$) × 2 =	0.456 m ³
埋戻し工 (発生土)	(0.60 × 1.00 × 1.29 - $\pi/4 \times 0.089^2 \times 1.00$) × 1 =	0.768 m ³
埋戻し工 (石灰改良土)	(0.60 × 1.00 × 0.89 - $\pi/4 \times 0.089^2 \times 1.00$) × 1 =	0.528 m ³
残土処分	1.080 + 0.456 - 0.768 - 0.528 =	0.240 m ³
アスファルト処分工	(0.60 × 1.00 × 0.05) × 2 =	0.060 m ³
路盤工	撤去時:RM-40、 $t=20\text{cm}$ (0.60 × 1.00) × 1 =	0.60 m ²
	撤去時:RC-40、 $t=20\text{cm}$ (0.60 × 1.00) × 1 =	0.60 m ²
表層工	布設時:再生密粒度As $t=5\text{cm}$ (0.60 × 1.00) × 1 =	0.60 m ²
	(プライムコートなし)	
	撤去時:再生密粒度As $t=5\text{cm}$ (0.60 × 1.00) × 1 =	0.60 m ²
	(PK-3)	

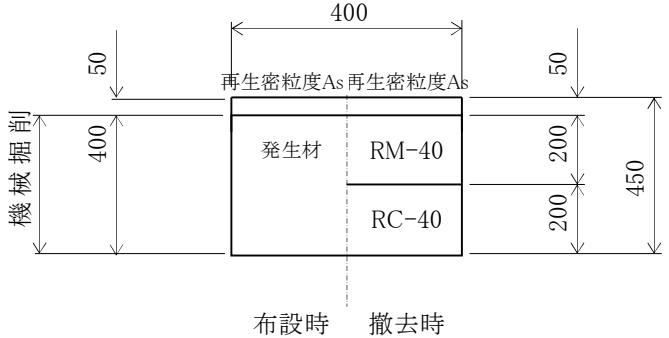
仮設分岐(φ75×50)－b部土工		
種 別	略 図 及 び 計 算 式	数 量
	仮設分水栓取出数 1 箇所 (布設撤去で 2 回掘削)	
舗装切断工	$t=15\text{cm}$ まで (0.60 + 1.00) × 2 × 1 =	3.20 m
舗装切断時濁水処理(5cm)		3.20 m
舗装版破碎工	$t=10\text{cm}$ 以下 (0.60 × 1.00) × 2 =	1.200 m ²
機械掘削工	(0.60 × 1.00 × 0.50) × 2 =	0.600 m ³
人力掘削工	(0.60 × 1.00 × 0.39 - $\pi/4 \times 0.089^2 \times 1.00$) × 2 =	0.456 m ³
埋戻し工 (発生土)	(0.60 × 1.00 × 0.89 - $\pi/4 \times 0.089^2 \times 1.00$) × 1 =	0.528 m ³
埋戻し工 (石灰改良土)	(0.60 × 1.00 × 0.49 - $\pi/4 \times 0.089^2 \times 1.00$) × 1 =	0.288 m ³
残土処分	0.600 + 0.456 - 0.528 - 0.288 =	0.240 m ³
アスファルト処分工	(0.60 × 1.00 × 0.05) × 2 =	0.060 m ³
路盤工	撤去時:RM-40、 $t=20\text{cm}$ (0.60 × 1.00) × 1 =	0.60 m ²
	撤去時:RC-40、 $t=20\text{cm}$ (0.60 × 1.00) × 1 =	0.60 m ²
表層工	布設時:再生密粒度As $t=5\text{cm}$ (0.60 × 1.00) × 1 =	0.60 m ²
	(プライムコートなし)	
	撤去時:再生密粒度As $t=5\text{cm}$ (0.60 × 1.00) × 1 =	0.60 m ²
	(PK-3)	

仮設管 φ 100 － a 部 土 工				
種 別	略 図 及 び 計 算 式			数 量
	布設時 撤去時 ※布設時仮設管 φ 114控除 布設時 及び 撤去時 (仮設管) =12.31 m			
舗装切断工	t=15cmまで	12.31	× 2	= 24.62 m
舗装切断時濁水処理(5cm)				24.62 m
舗装版破碎工	t=10cm以下	12.31	× 0.40 × 2	= 9.848 m ²
機械掘削工		12.31	× 0.40 × 0.40 × 2 － π / 4 × 0.114 ² × 12.31	= 3.814 m ³
埋戻し工 (発生材)		12.31	× 0.40 × 0.40 － π / 4 × 0.114 ² × 12.31	= 1.844 m ³
残土処分工(余剰分)		3.814	－ 1.844	= 1.970 m ³
アスファルト処分工		12.31	× 0.40 × 0.05 × 2	= 0.492 m ³
路盤工	撤去時:RM-40、t=20cm	12.31	× 0.40	= 4.92 m ²
	撤去時:RC-40、t=20cm	12.31	× 0.40	= 4.92 m ²
表層工	布設時:再生密粒度As t=5cm (プライムコートなし)	12.31	× 0.40	= 4.92 m ²
	撤去時:再生密粒度As t=5cm (PK-3)	12.31	× 0.40	= 4.92 m ²

仮設管 φ 100 － b 部 土 工				
種 別	略 図 及 び 計 算 式			数 量
	布設時 撤去時 ※布設時仮設管 φ 114控除 布設時 及び 撤去時 (仮設管) =31.90 m			
舗装切断工	t=15cmまで	31.90	× 2	= 63.80 m
舗装切断時濁水処理(5cm)				63.80 m
舗装版破碎工	t=10cm以下	31.90	× 0.40 × 2	= 25.520 m ²
機械掘削工		31.90	× 0.40 × 0.40 × 2 － π / 4 × 0.114 ² × 31.90	= 9.882 m ³
埋戻し工 (発生材)		31.90	× 0.40 × 0.40 － π / 4 × 0.114 ² × 31.90	= 4.778 m ³
残土処分工(余剰分)		9.882	－ 4.778	= 5.104 m ³
アスファルト処分工		31.90	× 0.40 × 0.05 × 2	= 1.276 m ³
路盤工	撤去時:RM-40、t=20cm	31.90	× 0.40	= 12.76 m ²
	撤去時:RC-40、t=20cm	31.90	× 0.40	= 12.76 m ²
表層工	布設時:再生密粒度As t=5cm (プライムコートなし)	31.90	× 0.40	= 12.76 m ²
	撤去時:再生密粒度As t=5cm (PK-3)	31.90	× 0.40	= 12.76 m ²

仮設管 φ 50 － a 部 土 工				
種 別	略 図 及 び 計 算 式			数 量
	布設時 撤去時			
	布設時 及び 撤去時 (仮設管)	143.04	=143.04 m	
舗装切断工	t=15cmまで	143.04 × 2	=	286.08 m
舗装切断時濁水処理(5cm)				286.08 m
舗装版破碎工	t=10cm以下	143.04 × 0.40 × 2	=	114.432 m ²
機械掘削工		143.04 × 0.40 × 0.40 × 2	=	45.773 m ³
埋戻し工 (発生材)		143.04 × 0.40 × 0.40	=	22.886 m ³
残土処分工(余剰分)		45.773 - 22.886	=	22.887 m ³
アスファルト処分工		143.04 × 0.40 × 0.05 × 2	=	5.722 m ³
路盤工	撤去時:RM-40、t=20cm	143.04 × 0.40	=	57.22 m ²
	撤去時:RC-40、t=20cm	143.04 × 0.40	=	57.22 m ²
表層工	布設時:再生密粒度As t=5cm (プライムコートなし)	143.04 × 0.40	=	57.22 m ²
	撤去時:再生密粒度As t=5cm (PK-3)	143.04 × 0.40	=	57.22 m ²

仮設管 φ 50 － b 部 土 工				
種 別	略 図 及 び 計 算 式			数 量
	 布設時 撤去時			
	布設時 及び 撤去時 (仮設管)	6.06+7.31	=13.37 m	
舗装切断工	t=15cmまで	13.37 × 2	=	26.74 m
舗装切断時濁水処理(5cm)				26.74 m
舗装版破碎工	t=10cm以下	13.37 × 0.40 × 2	=	10.696 m ²
機械掘削工	13.37 × 0.40 × 0.40 × 2		=	4.278 m ³
埋戻し工 (発生材)	13.37 × 0.40 × 0.40		=	2.139 m ³
残土処分工(余剰分)	4.278 - 2.139		=	2.139 m ³
アスファルト処分工	13.37 × 0.40 × 0.05 × 2		=	0.535 m ³
路盤工	撤去時:RM-40、t=20cm	13.37 × 0.40	=	5.35 m ²
	撤去時:RC-40、t=20cm	13.37 × 0.40	=	5.35 m ²
表層工	布設時:再生密粒度As t=5cm (プライムコートなし)	13.37 × 0.40	=	5.35 m ²
	撤去時:再生密粒度As t=5cm (PK-3)	13.37 × 0.40	=	5.35 m ²

仮 給 水 管 ― a 部 土 工				
種 別	略 図 及 び 計 算 式			数 量
	 布設時 撤去時 布設時 及び 撤去時 $0.55+0.55+0.55+0.35+1.50+1.35+1.35+1.05+1.05$ (仮給水管) $+19.20+0.70+0.70+0.30$ $=29.20 \text{ m}$			
舗装切断工	t=15cmまで	29.20	× 2	= 58.40 m
舗装切断時濁水処理(5cm)				58.40 m
舗装版破碎工	t=10cm以下	29.20	× 0.40 × 2	= 23.360 m ²
機械掘削工		29.20	× 0.40 × 0.40 × 2	= 9.344 m ³
埋戻し工 (発生材)		29.20	× 0.40 × 0.40	= 4.672 m ³
残土処分工(余剰分)		9.344	- 4.672	= 4.672 m ³
アスファルト処分工		29.20	× 0.40 × 0.05 × 2	= 1.168 m ³
路盤工	撤去時:RM-40、t=20cm	29.20	× 0.40	= 11.68 m ²
	撤去時:RC-40、t=20cm	29.20	× 0.40	= 11.68 m ²
表層工	布設時:再生密粒度As t=5cm (プライムコートなし)	29.20	× 0.40	= 11.68 m ²
	撤去時:再生密粒度As t=5cm (PK-3)	29.20	× 0.40	= 11.68 m ²

仮 給 水 管 ― b 部 土 工				
種 別	略 図 及 び 計 算 式			数 量
	再生密粒度As 再生密粒度As 発生材 RM-40 RC-40 機械掘削 400 50 50 200 200 450 布設時 撤去時 布設時 及び 撤去時 0.70+0.30 (仮給水管) =1.00 m			
舗装切断工	t=15cmまで	1.00	× 2	= 2.00 m
舗装切断時濁水処理(5cm)				2.00 m
舗装版破碎工	t=10cm以下	1.00	× 0.40 × 2	= 0.800 m ²
機械掘削工		1.00	× 0.40 × 0.40 × 2	= 0.320 m ³
埋戻し工 (発生材)		1.00	× 0.40 × 0.40	= 0.160 m ³
残土処分工(余剰分)		0.320	- 0.160	= 0.160 m ³
アスファルト処分工		1.00	× 0.40 × 0.05 × 2	= 0.040 m ³
路盤工	撤去時:RM-40、t=20cm	1.00	× 0.40	= 0.40 m ²
	撤去時:RC-40、t=20cm	1.00	× 0.40	= 0.40 m ²
表層工	布設時:再生密粒度As t=5cm (プライムコートなし)	1.00	× 0.40	= 0.40 m ²
	撤去時:再生密粒度As t=5cm (PK-3)	1.00	× 0.40	= 0.40 m ²

建設工事特記仕様書（建設リサイクル法）

（趣旨）

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

（適用）

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工事名 市道485号線配水管布設替え工事
- ・工事箇所 和光市本町地内

（共通事項）

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、工事着手前に本工事に係る「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」を建設副産物情報交換システム（COBRIS）により作成し、施工計画書に含め各1部提出する。

また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画・再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

○ 再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終請負金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事

- ① 500m³以上の建設発生土を搬出する工事
- ② アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事
- ③ 最終請負金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受ける。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

（建設発生土の搬出）

第4条 建設発生土は、受入地までの片道運搬距離を4.5kmと想定し、敷均しを行うものとする。運搬距離等が変更になった場合は、契約変更の対象とする。朝霞市上内間木503-6 関口工業㈱・三立建設㈱共同企業体朝霞リサイクルステーション

- 2 受注者は、500 m³以上の建設発生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例（埼玉県土砂条例）に基づき、土砂排出届出書を受理担当機関へ提出する。
- 3 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに建設発生土の搬出情報を郵送・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出する。

（建設廃棄物の再資源化等）

第5条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が分別解体等及び再資源の実施について適正な措置を講ずることとする。

- 2 受注者は、契約前に「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、監督員に報告しなければならない。

- ・特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づき再生資源利用実施書・再生資源利用促進実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、平成14年3月18日に策定した「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

- 5 建設汚泥は、適切に処理する。

なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督員に報告する。

（再生資材の利用）

下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資材名	規 格	備 考
アスコン コンクリート		路盤 路盤

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な場合は、新材への設計変更の対象とする。

舗装版切断時に発生する濁水の処理にかかる特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものとする。
ただし、濁水を生じないなど環境に配慮した工法があり、発注者が認めた場合は、この特記仕様書によらなくてよい。

(適用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

工 事 名	市道485号線配水管布設替え工事
工事箇所	和光市本町地内

(共通事項)

第3条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。

3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。

4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（マニフェスト）により管理するものとする。

(提出書類等)

第4条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第3条第2項及び第3項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

(その他)

第5条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合においては、事前に監督員と協議するものとする。

3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

建設工事特記仕様書（環境配慮事項）

和光市は、環境に配慮した公共工事を推進しています。

建設工事実施にあたっては、次に掲げる項目について市監督員と協議を経て、監督員の承諾により進めるものとします。

（法的要求事項）

建設工事で求められている次に掲げる法的要求事項を満たすものとする。

- ・騒音規制法
- ・振動規制法
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）
- ・再生資源の利用の促進に関する法律（リサイクル法）
- ・エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）

（作業時間の厳守）

工事の作業時間は厳守すること。

（作業内容）

工事の作業内容は、環境配慮型及び建設副産物発生量の抑制であること。

（建設機械の使用）

工事作業用建設機械は低騒音、低振動、低排出ガス型を使用すること。

（リサイクル再生材の使用）

使用材料については、設計図の特記仕様によるが、リサイクル再生製品等の使用を市の承諾のうえ使用することとし、その使用材料の資料及び数量を報告すること。

ただし、占用条件等により除外されることがあるので仕様書を確認のこと。

（建設副産物対策）

建設副産物の発生量を把握し、建設廃棄物削減のためリサイクル化への促進を図ると共に、副産物の処分先及び処分量について報告すること。

（建設副産物の処理）

建設副産物の処理は、廃棄物処理法に基づく適正処理が図られること。また、最終引受場所、適正処理を証明する書類及び処分量について報告すること。

廃棄物の運搬にあたっては、飛散防止策を講じること。

（熱帯材の使用抑制）

熱帯材型枠の使用を抑制するため、コンクリート型枠用合板で打ち放し等の特殊部分以外は重複使用に努め、新品の熱帯材合板を使用しないよう努めると共に、その使用量を報告すること。

（緊急体系表の提出）

緊急時体系表は、緊急時における対応連絡先である市監督員及びガス、水道、電力、電話等の施設管理者並びに警察署、消防署、病院等の支援要請機関が明記されたものであること。

緊急事態への準備及び対応に係わる緊急体系表は、作業現場での緊急時における配慮要件を満たしていること。

（緊急事態の対応）

環境に影響を及ぼす恐れのあるガス、水道施設が工事による事故（緊急事態）が発生しないよう、常に十分注意し工事を進めなければならないが、事故（緊急事態）が発生した場合は、その対応について市監督員及び施設管理者の指示に従うこと。

（関係機関との調整）

警察署等工事に係わる関係機関との調整を行うこと。

(週休2日制工事)

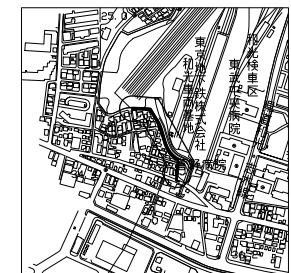
本工事は、和光市建設工事（営繕工事）における「週休2日制工事」実施要領の対象工事、週休2日制工事(現場閉所型)である。実施は、この要領によるものとする。実施要領は和光市ホームページで確認のこと。

平面図

縮尺 1:1000 (A3)
縮尺 1:500 (A1)

案内図

縮尺 1:10000 (A3)
縮尺 1:5000 (A1)



土工図 縮尺 1:40 (A3)
縮尺 1:20 (A1)

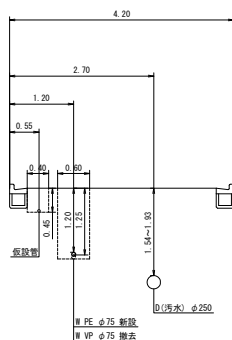
和光市本町
30

和光市本町
29

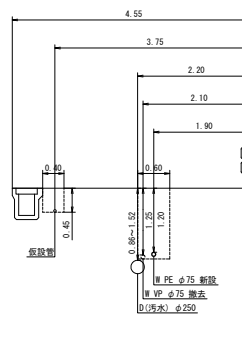
和光市本町
29

給水管接続標準図 縮尺 FREE

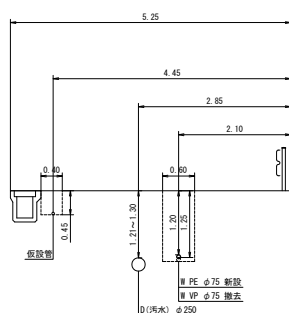
①-①断面図 縮尺 1:100 (A3)
縮尺 1:50 (A1)



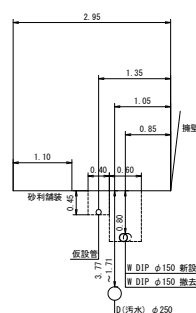
②-②断面図 縮尺 1:100 (A3)
縮尺 1:50 (A1)



③-③断面図 縮尺 1:100 (A3)
縮尺 1:50 (A1)



④-④断面図 縮尺 1:100 (A3)
縮尺 1:50 (A1)



排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

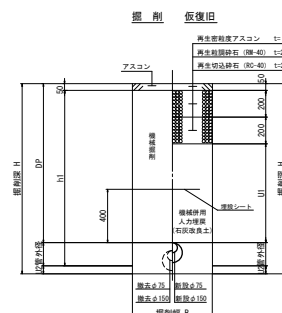
排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

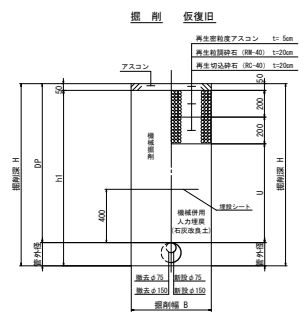
排水管 φ100 DIP (K)
L=1.17m

①型 市道車道舗装



口径	DIP	B	H	h.1	U.1	U.2	管外径
φ75	0.80	0.60	0.89	0.84	0.35	0.00	0.09
φ75	1.20	0.60	1.29	1.24	0.75	0.00	0.09
φ75	1.20	0.60	1.34	1.24	0.75	0.05	0.09
φ150	0.90	0.60	1.07	1.02	0.45	0.00	0.17

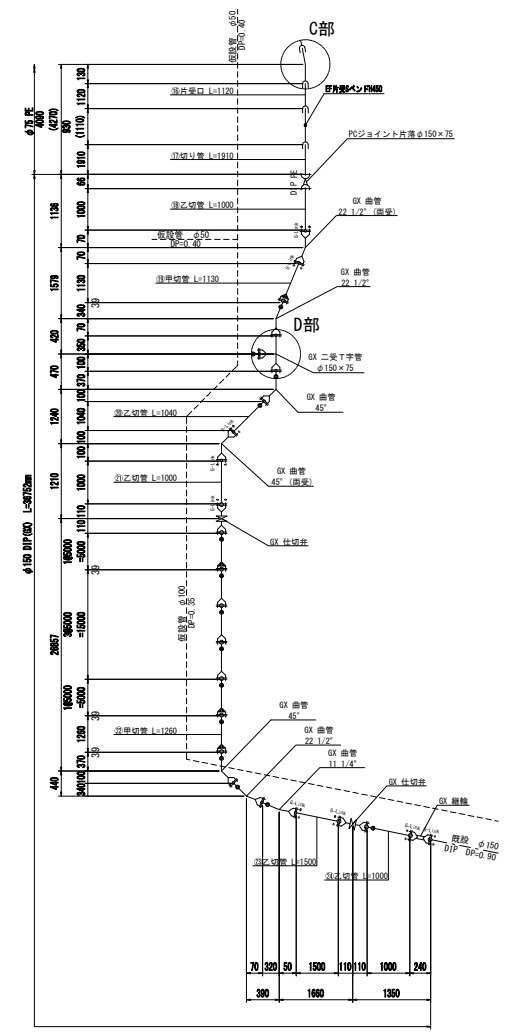
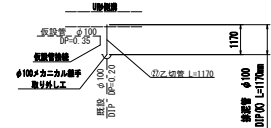
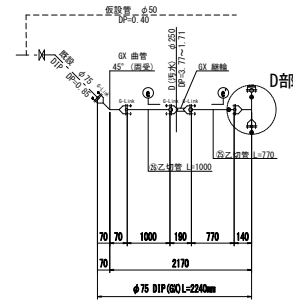
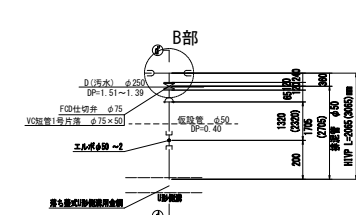
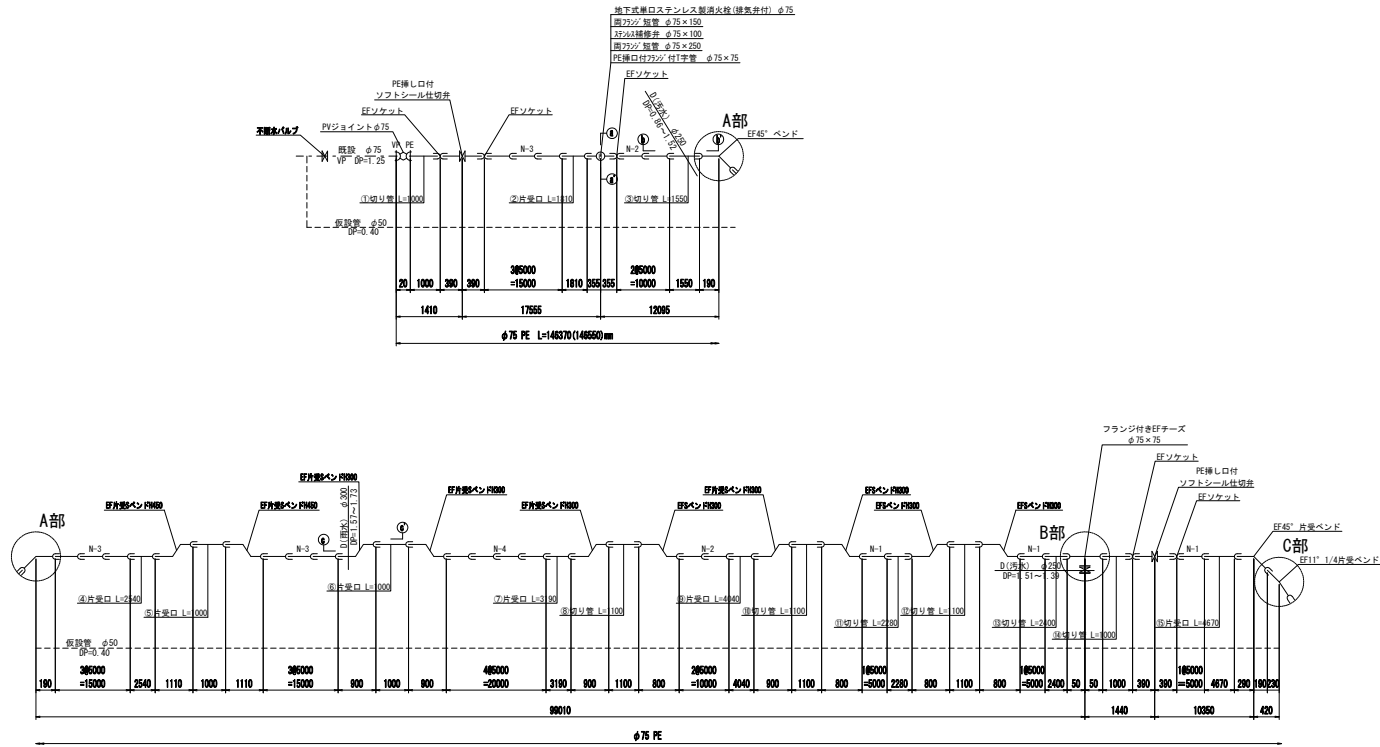
②型 私道車道舗装



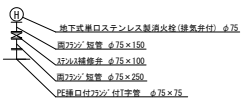
口径	DIP	B	H	h.1	U.1	U.2	管外径
φ75	0.80	0.60	0.89	0.84	0.35	0.00	0.09
φ75	1.20	0.60	1.29	1.24	0.75	0.00	0.09
φ75	1.20	0.60	1.34	1.24	0.75	0.05	0.09
φ150	0.90	0.60	1.07	1.02	0.45	0.00	0.17

工事名	市道485号線配水管布設管工事			
工事箇所	和光市本町地内			
工事年度	令和7年度	図面名	案内図 平面図 土工図 給水管接続標準図	
縮尺	図示			
水道技術 管理官	課長	課長補佐	統括主査	設計者
和光市上下水道部水道施設課				設計年月 7 年 10 月 年 月
				図面 番号 1 / 4

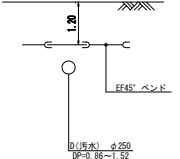
配 管 図 縮尺 Free



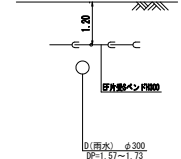
①—① 断面图



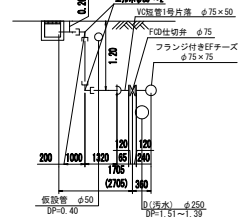
⑥—⑥ 断面图



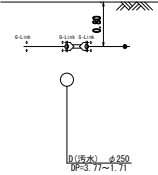
③—③ 断面图



①—①' 断面图

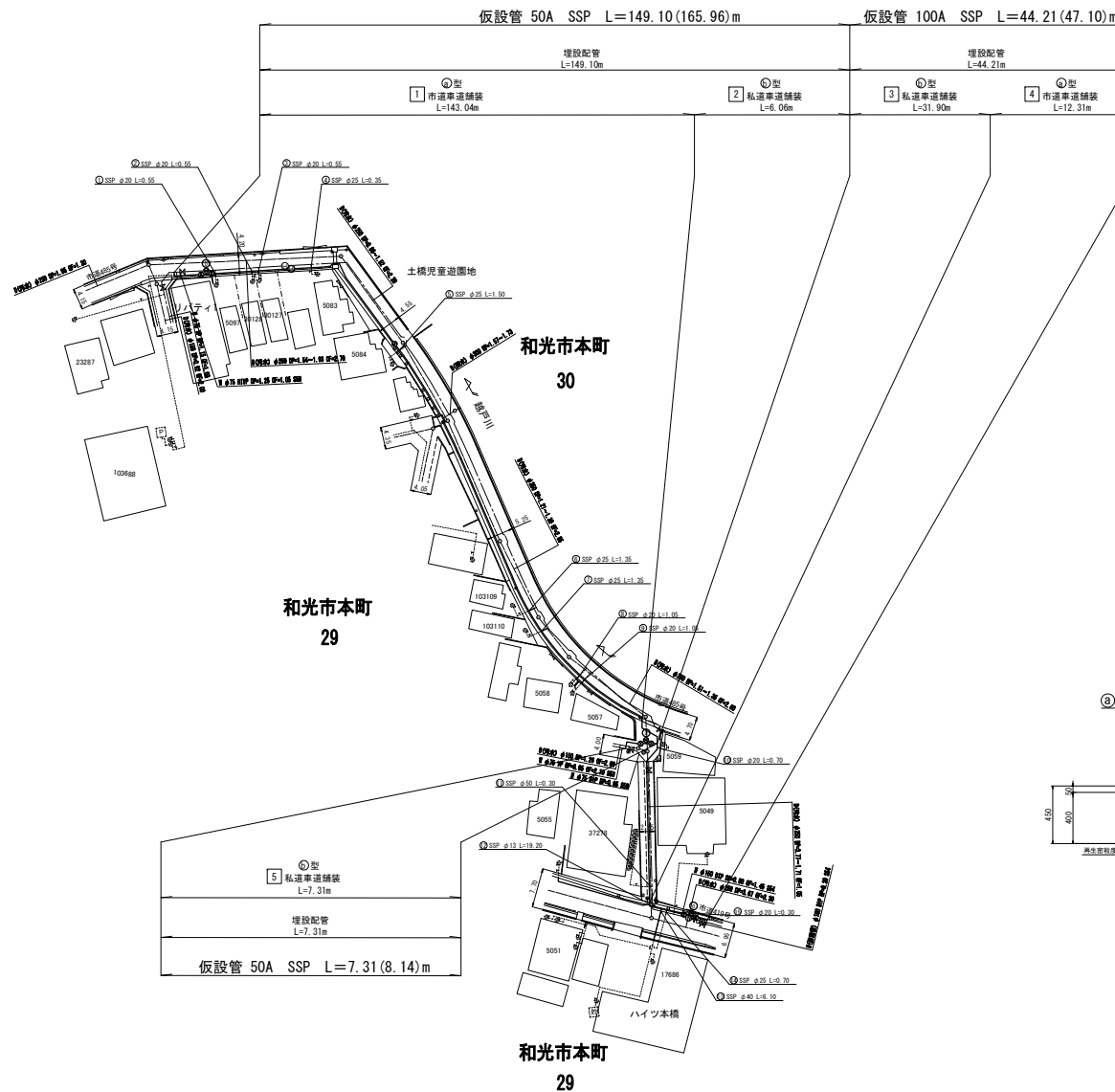


 (e) — (e) 断面图

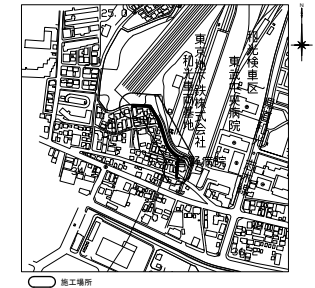


工 事 名	市道485号線配水管布設管元工事						
工事箇所	和 光 市 本 町 地 内						
工事年度	令和7年度		図面名	配管図			
縮 尺	図 示					設計年月	7 年 10 月
水道技術 管理者		課 長	課長補佐	統括主査	設計者	年 月	
						図面 番号	2 / 4
和光市上下水道部水道施設課							

縮尺 1 : 1 0 0 0 (A 3)
縮尺 1 : 5 0 0 (A 1)



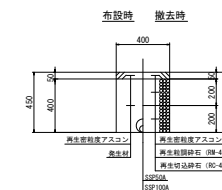
案 内 図 縮尺 1 : 10000 (A3)
縮尺 1 : 5000 (A1)



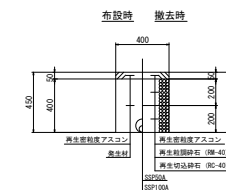
掘削標準断面図 縮尺 1 : 40 (A3)
縮尺 1 : 20 (A1)

假設管

㊶型 市道車道舗装



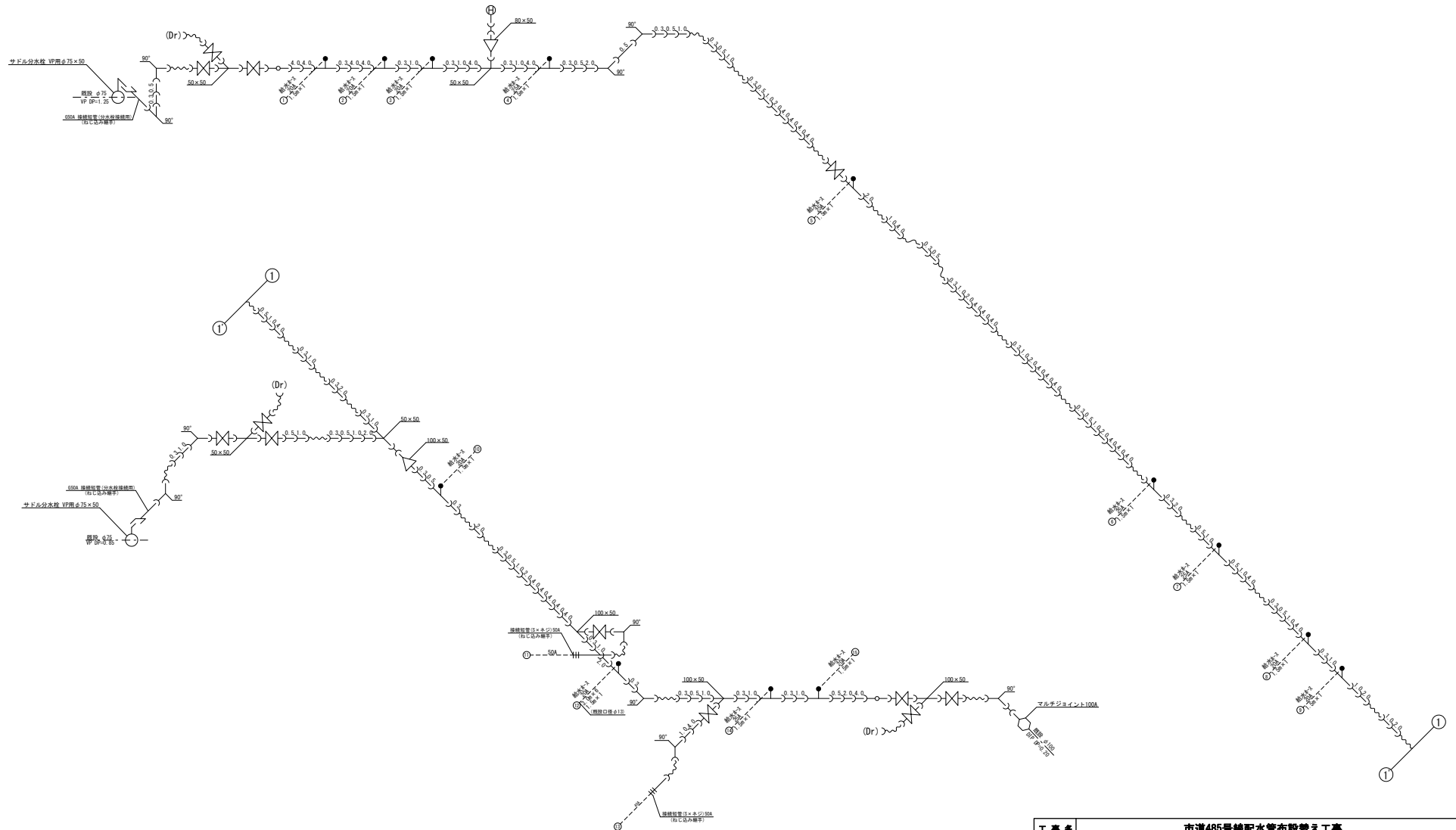
⑥ 型 私道車道舗装



工 事 名		市道485号鋪設水管布設管元工事				
工事箇所		和 光 市 本 町 地 内				
工事年度		令和7年度	図面名	案内図 仮設管平面図 掘削標準断面図		
縮 尺		図 示				設 計 年 月
水道技術 管理課		課 長	課長補佐	統括主査	設計者	7 年 10 月
						年 月
						図 面 番 号
和光市上下水道部水道施設課						3 / 4

仮設配管図 縮尺 Free

全路線埋設



配管表示記号			
管	—	管	—
フレキ管	—	管	—
エルボ	—	管	—
オーズ	—	管	—
バルブ	—	管	—
変付 × 変付	—	管	—
継手用蓋管	—	管	—

工 事 名	市道485号線配水管布設替え工事					
工事箇所	和 光 市 本 町 地 内					
工事年度	令和7年度	図面名	仮設配管図			
縮 尺	図 示					設計年月
水道技術 管理者		課 長	課長補佐	統括主査	設計者	7 年 10 月
						年 月
和光市上下水道部水道施設課						図面番号
						4 / 4